

2025
7月

Okinawa Convention & Visitors Bureau

OCVB News

季刊版



■ OCVBホームページ

<https://www.ocvb.or.jp/>

■ 70周年記念事業

<https://www.ocvb.or.jp/70th>

【観光客の皆様向け情報】

■ 沖縄観光情報WEBサイト おきなわ物語

<https://www.okinawastory.jp/>



ごあいさつ



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

会長 浜田 京介

平素より沖縄の観光振興に格別なご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

先日開催されましたOCVB臨時理事会においてご承認いただき、会長を務めさせていただくこととなりました。沖縄観光の更なる発展のためご期待に沿えるよう、全力を尽くしてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

沖縄観光は現在、コロナ禍からの回復を経て持続可能な成長に向けた段階にいます。2024年度の入域観光客数は995万2,700人と、過去最多であった2018年度の99.5%に達しました。とくに、国内入域客は766万人と過去最高を記録し、国際航空路線やクルーズ船の再開や新規就航により、海外からの来訪者も着実に増加しつつあります。2025年度は「回復」から「成長」へとさらなる飛躍の年にできるよう、観光関連業界の皆さまと連携を深めてまいります。

一方で、観光産業を取り巻く環境には、人手不足や持続可能な観光地経営などさまざまな課題があります。中でも、人材の育成・確保は急務であり、観光の質の向上に必要不可欠です。産業にかかわる一人ひとりがいきいきと活躍できる環境づくりを進めてまいります。

また、宿泊税についても一定の方向性が示されつつある中で、観光財源の安定確保に向けて、早期の導入を求めています。観光客の満足度向上に資する施策として意義ある制度となるよう、県、市町村、観光業界のみなさまと連携しながら丁寧に取り組んでまいります。

さらに、沖縄各地にはまだ知られていない地域の魅力や文化が多く存在します。それらを観光資源として磨き上げることが、地域の活力となり、観光による経済波及効果を高めていくことにつながります。これからも沖縄が世界から選ばれる観光地であり続けるために、現場の声に耳をかたむけながら、皆さまとともに知恵を出し合い、持続可能で魅力ある地域づくりに取り組んでまいります。

今年度も沖縄の観光振興に変わらぬご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

2025年7月

ごあいさつ



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

専務理事 金城 康司



本年4月3日に開催されました理事会において、ご承認を得て専務理事を務めさせていただいております。沖縄観光発展に向け、国・県・市町村などの行政機関や観光事業者等のステークホルダーと連携しながら、沖縄を「世界から選ばれる持続可能な観光地」とすべく一生懸命取り組んでいく所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

この沖縄には、訪れる人々を魅了する豊かな自然や独特の文化、ホスピタリティあふれる人々といった多くの観光資源があります。一方で、観光客の増加に伴うオーバーツーリズム等も懸念されることから、将来に向けて持続可能な観光地となることが求められます。

私は持続可能な観光地とは、観光客、観光事業者、そして県民が幸せに暮らせる状態を表すものであり、そのためには、オーバーツーリズム対策と併せて、観光客の消費単価の向上や平均滞在日数の延伸などによる観光の高付加価値を図り、観光客と観光事業者並びに県民がそれぞれウィンウィンの関係を築くことが重要であると考えております。

そのため、沖縄観光コンベンションビューローが職員一丸となって、沖縄が「世界から選ばれる持続可能な観光地」となるよう、各ステークホルダーと連携しながら各種施策を展開してまいりたいと考えております。

2025年7月



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

常務理事 目島 憲弘



先日開催されましたOCVB臨時理事会において、ご承認を得て常務理事を務めさせて頂くことになりました。沖縄観光の更なる発展のため、重責ではございますがご期待に沿えるよう、全力を尽くしてまいりますのでどうぞ宜しくお願い致します。

OCVB正職員という立場においても、観光産業におけるOCVBの役割とは何かということ、そしてOCVBで担っている多くの事業がどこに効果を発揮してその影響をもたらしているのか、職員一同、共通認識を持ちながら、観光推進母体としてOCVBの組織力をあげていきたいと考えております。その実現のために、安定した組織運営を図りながら働く職員全員が沖縄観光発展に自信をもって寄与しているという自負心をもって、モチベーションを最大限に引き上げて、役員の職を務めてまいりたいと考えております。

2025年7月

①入域観光客数概況

1. 入域観光客数概況（25年4月～5月実績、6月～8月見通し）

			4月(実績)	5月(実績)	6月(予測)	4-6月 計	7月(予測)	8月(予測)
2025年度	空路	国内	617,900	588,300	588,000	1,794,200	700,000	776,000
		海外	168,400	166,800	161,000	496,200	181,000	178,000
		合計	786,300	755,100	749,000	2,290,400	881,000	954,000
	海路	国内	3,000	12,700	10,000	25,700	5,000	2,000
		海外	93,400	74,900	52,000	220,300	78,000	73,000
		合計	96,400	87,600	62,000	246,000	83,000	75,000
	空路・海路合計		882,700	842,700	811,000	2,536,400	964,000	1,029,000
前年度比	国内合計		620,900	601,000	598,000	1,819,900	705,000	778,000
	海外合計		261,800	241,700	213,000	716,500	259,000	251,000
	空路	国内	105.1%	105.1%	102.7%	104.3%	101.5%	101.3%
		海外	156.7%	149.6%	133.2%	146.0%	135.0%	132.5%
		合計	113.0%	112.5%	108.0%	111.2%	106.9%	106.0%
	海路	国内	56.6%	635.0%	188.7%	204.0%	192.3%	74.1%
		海外	181.7%	200.3%	105.1%	159.3%	87.6%	72.5%
		合計	170.0%	222.3%	113.1%	163.0%	90.6%	72.5%
	空路・海路合計		117.3%	118.6%	108.4%	114.7%	105.3%	102.5%
	国内合計		105%	107%	104%	105%	102%	101%
	海外合計		165%	162%	125%	150%	116%	107%

■概況

国内：

- ・6～8月、航空会社各社の増便や安定した個人需要に支えられ、国内入域観光客数が過去最高であった前年度を上回る見込み。
- ・東京方面からの旺盛な需要に加え、離島直行便（東京・大阪など）も好調に推移している。

海外：

- ・空路は台北、韓国仁川、香港路線の需要が引き続き堅調に推移している。離島空港においては、チャイナエアラインの台北＝新石垣空港の復便やジンエアーの仁川＝新石垣空港、香港エクスプレスの香港＝新石垣/下地島空港の新規就航により、外国人観光客が増加している。
- ・海路は、引き続き台湾発の海外クルーズを中心に好調に推移している。
- ・7月25日にジャングリア沖縄の開業が予定されており、国内・海外ともに入域観光客数への効果が期待されている。

過年度実績については、沖縄県の[入域観光客概況](#)をご確認ください。

①入域観光客数概況

1. 入域観光客数概況（25年4月～5月実績、6月～8月見通し）

6月

空路

（国内） 58.8万人（24年6月対比 102.7%）と見込む。

（海外） 16.1万人（24年6月対比 133.2%）となる見通し。

バンコク＝香港＝那覇

（新）タイ・エアアジア：6月1日～新規就航（デイリー）

高雄＝那覇

チャイナエアライン：6月1日～週4便から週6便（月火水金土日）へ増便

香港＝下地島

（新）香港エクスプレス：6月27日～新規就航（火木金日）

マレーシア＝那覇

パティックエアマレーシア：6月3日～週5便から週6便（月火水金土日）へ増便

中国（杭州）＝那覇 ※定期チャーター便

（新）北京首都航空：6月21日～8月30日の週2便運航（水土）

釜山＝那覇

イースター航空：6月2日～デイリーから週4便（火木土日）へ減便

海路

（国内） 1万人（24年6月対比 79.2%）の見通し。

国内クルーズは1回寄港予定。（横浜）

（海外） 5.2万人（24年6月対比105.1%）となる見通し。

台湾（基隆）や香港から、16回寄港予定。うち6回は石垣港または平良港のみ寄港。

7月

空路

（国内） 70万人（24年7月対比101.5%）と見込む。

（海外） 18.1万人（24年7月対比135%）となる見通し。

シンガポール＝那覇

ジェットスター・アジア 7月31日をもって路線廃止

海路

（国内） 5,000人（24年7月対比 192.3%）となる見通し。

国内クルーズは寄港予定なし。

（海外） 7.8万人（24年7月対比87.6%）となる見通し。

台湾（基隆）や香港、中国（上海）から、18回寄港予定。うち8回は石垣港または平良港のみ寄港。

8月

空路

（国内） 77.6万人（24年8月対比101.3%）と見込む。

（海外） 17.8万人（24年8月対比 132.5%）となる見通し。

台北＝下地島路線

スターラックス航空：8月22日～10月25日期間運航 週2便（火金）

海路

（国内） 2,000人（24年8月対比74.1%）となる見通し。

国内クルーズは寄港予定なし。

（海外） 7.3万人（24年8月対比72.5%）となる見通し。

台湾（基隆）や香港、中国（上海）などから26回寄港予定。うち9回は石垣港または平良港のみ寄港。

（空路）国内：県外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定のうち、観光客の混在率をかけたもの

海外：海外発沖縄県内空港着の搭乗旅客数想定

（海路）国内：乗船客数想定のうち日本国籍のもの

海外：乗船客数想定のうち日本以外の国籍のもの

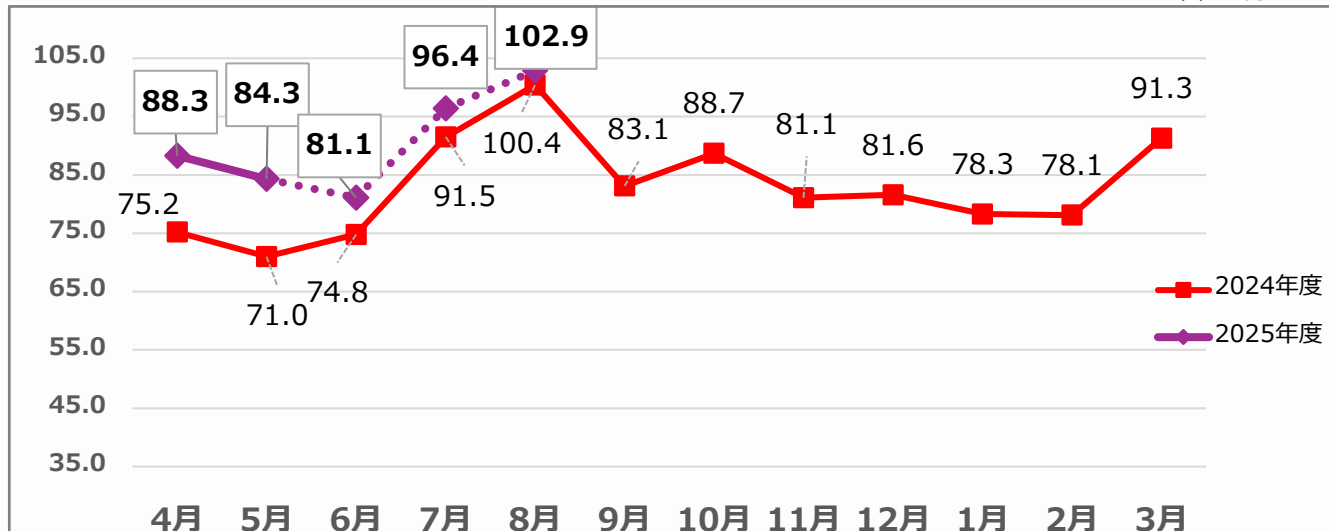
※国内クルーズ⇒発着地が国内 海外クルーズ⇒発着地が海外

①入域観光客数概況

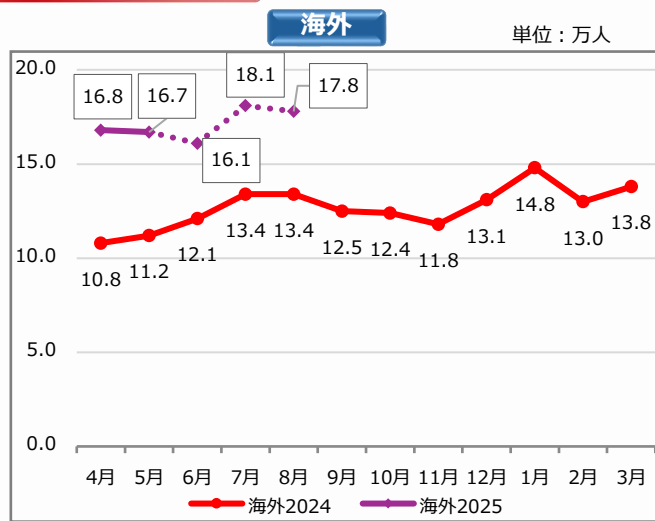
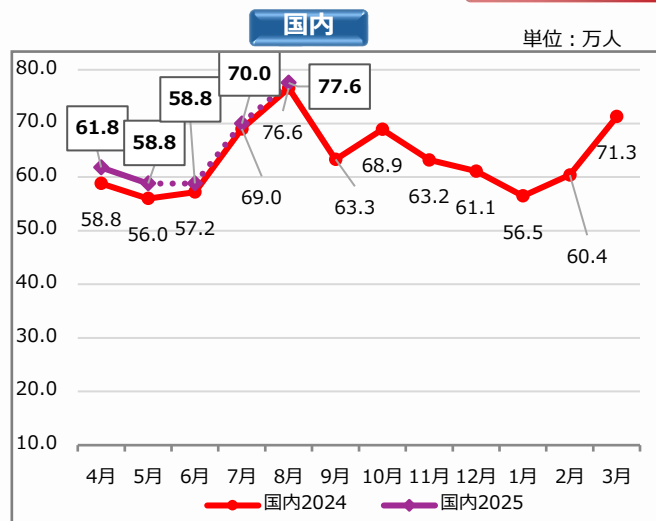
1. 入域観光客数概況グラフ

入域観光客（合計）

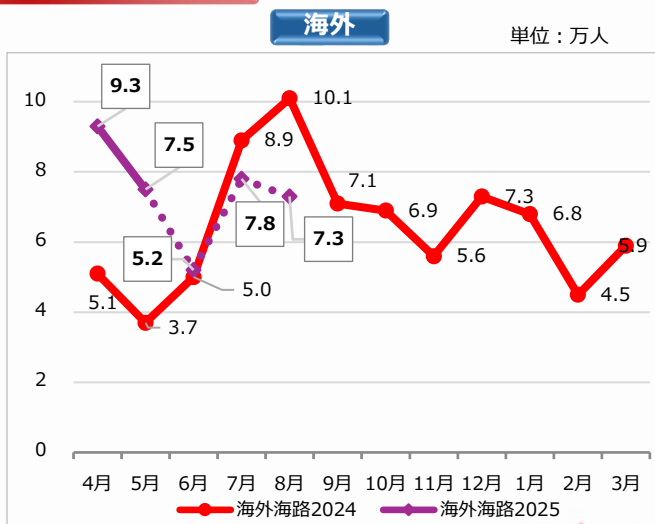
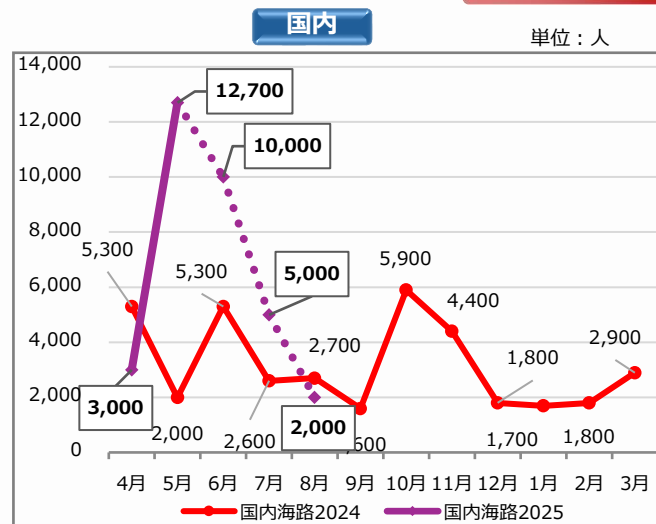
単位：万人



入域観光客（空路）



入域観光客（海路）



1. 沖縄入域観光客数

合計	総計				空路/ 海路別	総計／空路				空路/ 海路別	総計／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	882,700	117.3%	130,400	752,300	4月	786,300	113.0%	90,700	695,600	4月	96,400	170.0%	39,700	56,700
5月	842,700	118.6%	132,300	710,400	5月	755,100	112.5%	84,100	671,000	5月	87,600	222.3%	48,200	39,400
6月	0	0.0%	-748,000	748,000	6月	0	0.0%	-693,200	693,200	6月	0	0.0%	-54,800	54,800
4-6月計	1,725,400	78.0%	-485,300	2,210,700	4-6月計	1,541,400	74.8%	-518,400	2,059,800	4-6月計	184,000	121.9%	33,100	150,900
年度計	1,725,400	17.3%	-8,227,300	9,952,700	年度計	1,541,400	16.9%	-7,603,900	9,145,300	年度計	184,000	22.8%	-623,400	807,400

国内	国内客／合計				空路/ 海路別	国内客／空路				空路/ 海路別	国内客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	620,900	104.6%	27,500	593,400	4月	617,900	105.1%	29,800	588,100	4月	3,000	56.6%	-2,300	5,300
5月	601,000	107.0%	39,500	561,500	5月	588,300	105.1%	28,800	559,500	5月	12,700	635.0%	10,700	2,000
6月	0	0.0%	-577,600	577,600	6月	0	0.0%	-572,300	572,300	6月	0	0.0%	-5,300	5,300
4-6月計	1,221,900	70.5%	-510,600	1,732,500	4-6月計	1,206,200	70.1%	-513,700	1,719,900	4-6月計	15,700	124.6%	3,100	12,600
年度計	1,221,900	15.9%	-6,439,300	7,661,200	年度計	1,206,200	15.8%	-6,416,000	7,622,200	年度計	15,700	40.3%	-23,300	39,000

海外	外国客／合計				空路/ 海路別	外国客／空路				空路/ 海路別	外国客／海路			
	入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)		入域数 (人)	前年比 (%)	前年増減 (人)	前年実績 (人)
4月	261,800	165%	102,900	158,900	4月	168,400	157%	60,900	107,500	4月	93,400	182%	42,000	51,400
5月	241,700	162%	92,800	148,900	5月	166,800	150%	55,300	111,500	5月	74,900	200%	37,500	37,400
6月	0	0%	-170,400	170,400	6月	0	0%	-120,900	120,900	6月	0	0%	-49,500	49,500
4-6月計	503,500	105%	25,300	478,200	4-6月計	335,200	99%	-4,700	339,900	4-6月計	168,300	122%	30,000	138,300
年度計	503,500	22%	-1,788,000	2,291,500	年度計	335,200	22%	-1,187,900	1,523,100	年度計	168,300	22%	-600,100	768,400

2. 沖縄離島入域観光客数／八重山、宮古、久米島、座間味村、渡嘉敷村

参考数値 ※数値引用元は各地域名横に記載
 ※各数値は、引用元が定めた統計手法により算出されているため、考え方に若干の相違があります。また各離島の数値と沖縄県総計とは一部重複している部分もあるため、参考数値としてご覧ください。
 ※数値公表のタイミングもそれぞれ異なります。空欄部分は、現在未発表となります。

〈沖縄離島の入域観光客数〉

沖縄県入域観光客数 総計 沖縄県観光政策課					●八重山 沖縄県八重山事務所					●宮古 宮古島市観光商工部観光商工課				
2025	前年比	前年増減	2024		2025	前年比	前年増減	2024		2025	前年比	前年増減	2024	
4月	882,700	117.3%	+130,400	752,300	4月	132,249	119.0%	+21,108	111,141	4月	96,363	106.8%	+6,099	90,264
5月	842,700	118.6%	+132,300	710,400	5月	0	0.0%	△92,691	92,691	5月	96,148	115.9%	+13,214	82,934
6月	0	0.0%	△748,000	748,000	6月	0	0.0%	△103,271	103,271	6月	0	0.0%	△94,942	94,942
4-6月計	1,725,400	78.0%	△485,300	2,210,700	4-6月計	132,249	43.1%	△174,854	307,103	4-6月計	192,511	71.8%	△75,629	268,140
年度計	1,725,400	17.3%	△8,227,300	9,952,700	年度計	132,249	9.4%	△1,274,124	1,406,373	年度計	192,511	16.1%	△1,000,360	1,192,871

●久米島 久米島町観光協会					●座間味村 座間味村役場産業振興課					●渡嘉敷村 渡嘉敷村商工観光課				
2025	前年比	前年増減	2024		2025	前年比	前年増減	2024		2025	前年比	前年増減	2024	
4月	3,212	97.3%	△90	3,302	4月	9,393	130.2%	+2,180	7,213	4月	12,441	135.6%	+3,267	9,174
5月	4,645	106.8%	+294	4,351	5月	12,399	137.2%	+3,359	9,040	5月	14,184	133.4%	+3,550	10,634
6月	0	0.0%	△7,010	7,010	6月	0	0.0%	△8,653	8,653	6月	0	0.0%	△12,460	12,460
4-6月計	7,857	53.6%	△6,806	14,663	4-6月計	21,792	87.5%	△3,114	24,906	4-6月計	26,625	82.5%	△5,643	32,268
年度計	7,857	8.9%	△80,670	88,527	年度計	21,792	20.7%	△83,733	105,525	年度計	26,625	21.4%	△97,592	124,217

3. 入域数／航路別入域実績（2025年度）

※「海外その他」には乗務員等を一括計上

国内 海外	4月		5月		6月		4-6月計		上期計				
	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数	
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	ランキング	
国内 ／ 航路別	札幌	4,000	0	4,000	0	0	0	8,000	+0	8,000	0.7%	+0	19
	仙台	4,000	300	4,100	600	0	0	8,100	+900	8,100	0.7%	+900	9
	福島	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	19
	新潟	2,400	400	2,300	400	0	0	4,700	+800	4,700	0.4%	+800	12
	富山	100	100	0	0	0	0	100	+100	100	0.0%	+100	18
	小松	3,200	300	3,100	600	0	0	6,300	+900	6,300	0.5%	+900	9
	東京	299,700	13,500	281,100	17,700	0	0	580,800	+31,200	580,800	47.5%	+31,200	1
	茨城	2,800	△ 300	2,700	△ 500	0	0	5,500	△800	5,500	0.5%	△800	25
	静岡	2,600	2,100	2,400	2,000	0	0	5,000	+4,100	5,000	0.4%	+4,100	5
	名古屋	54,100	3,100	49,200	3,800	0	0	103,300	+6,900	103,300	8.5%	+6,900	3
	伊丹	40,400	1,800	42,400	1,500	0	0	82,800	+3,300	82,800	6.8%	+3,300	6
	関西	65,200	3,200	69,100	6,900	0	0	134,300	+10,100	134,300	11.0%	+10,100	2
	神戸	26,200	△ 1,000	25,800	△ 1,600	0	0	52,000	△2,600	52,000	4.3%	△2,600	27
	岡山	4,200	300	4,700	200	0	0	8,900	+500	8,900	0.7%	+500	15
	広島	4,500	400	4,200	200	0	0	8,700	+600	8,700	0.7%	+600	14
	岩国	3,500	200	3,000	700	0	0	6,500	+900	6,500	0.5%	+900	9
	高松	5,000	△ 600	4,700	△ 1,400	0	0	9,700	△2,000	9,700	0.8%	△2,000	26
	松山	3,200	0	3,100	700	0	0	6,300	+700	6,300	0.5%	+700	13
	高知	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	19
	福岡	77,200	3,900	73,500	2,900	0	0	150,700	+6,800	150,700	12.3%	+6,800	4
	北九州	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	19
	長崎	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	19
	熊本	3,600	400	3,200	100	0	0	6,800	+500	6,800	0.6%	+500	15
	大分	0	0	0	0	0	0	0	+0	0	0.0%	+0	19
	宮崎	2,900	200	2,800	0	0	0	5,700	+200	5,700	0.5%	+200	17
	鹿児島	10,700	100	12,100	1,200	0	0	22,800	+1,300	22,800	1.9%	+1,300	8
	その他	1,400	△ 900	3,500	3,500	0	0	4,900	+2,600	4,900	0.4%	+2,600	7
外国 ／ 国籍別	台湾	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	韓国	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	中国本土	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	香港	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	アメリカ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	カナダ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	イギリス	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	フランス	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	タイ	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	シンガポール	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	マレーシア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	インドネシア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	オーストラリア	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
	その他※	0	+0	0	+0	0	+0	0	+0	0	0.0%	+0	-
総 計	620,900	27,500	601,000	+39,500	0	+0	1,221,900	+67,000	1,221,900	100%	+67,000	—	

※その他には乗務員を含む

4. 入域数／エリア構成比（24年度 25年度累計／同期比）

国内入域エリア別
※2025年度5月までの累計

	構成比	
	比率	前年差
東日本	51.0%	△1.2%
中部	8.5%	△0.7%
関西・中四国	25.3%	+1.3%
九州	15.2%	+0.5%

海外入域エリア別
※～2024年度3月

	構成比	
	比率	前年差
台湾	38.5%	△3.3%
韓国	20.5%	△1.8%
中国本土	14.7%	+8.4%
香港	7.9%	△3.9%
海外その他	18.4%	+0.6%

3. 入域数／航路別入域実績（2024年度／参考）

※「海外その他」には乗務員等を一括計上

国内
海外

		上期計				1月		2月		3月		年度計			
		入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	対前年 増減数	入域数	入域数 シェア	対前年 増減数	対前年 増減数
		(人)	(%)	(人)	ランキング	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	ランキング
国内 ／ 航路別	札幌	24,600	0.5%	+500	17	4,100	100	3,900	0	4,400	100	49,300	0.5%	+600	19
	仙台	26,600	0.5%	+5,000	8	5,300	1,300	5,500	200	6,400	600	60,300	0.6%	+10,500	9
	福島	0	0.0%	+0	19	100	0	0	0	0	0	500	0.0%	+0	24
	新潟	3,900	0.1%	△2,300	25	1,900	400	2,400	200	3,500	400	17,100	0.2%	△2,900	26
	富山	0	0.0%	+0	19	0	0	100	100	0	0	200	0.0%	+200	20
	小松	17,300	0.3%	+1,400	13	2,600	200	3,000	△ 100	3,800	△ 100	37,000	0.4%	+2,300	15
	東京	1,874,500	37.8%	+78,100	1	274,400	33,600	294,600	18,300	341,100	12,100	3,740,500	37.6%	+190,400	1
	茨城	20,500	0.4%	+200	18	3,300	0	3,500	0	3,700	300	42,100	0.4%	+1,400	18
	静岡	9,800	0.2%	+1,800	10	2,100	1,600	2,800	2,700	3,500	600	26,600	0.3%	+11,800	8
	名古屋	317,600	6.4%	△5,700	26	48,000	3,700	54,200	3,900	66,800	6,000	647,900	6.5%	+18,000	5
	伊丹	260,700	5.3%	+24,100	3	38,100	3,000	38,500	400	46,500	2,600	512,200	5.1%	+39,900	3
	関西	403,300	8.1%	+9,900	5	54,800	6,500	60,600	4,600	73,600	5,800	781,100	7.8%	+35,800	4
	神戸	173,100	3.5%	+12,600	4	23,600	△ 100	25,800	△ 1,500	29,900	1,500	334,900	3.4%	+15,300	6
	岡山	22,400	0.5%	+900	15	3,100	0	3,700	100	4,000	0	43,800	0.4%	+1,600	16
	広島	26,600	0.5%	+2,400	9	4,400	900	5,400	1,200	6,400	1,900	57,900	0.6%	+8,700	11
	岩国	18,300	0.4%	+1,800	10	2,600	400	3,000	△ 100	3,800	300	37,200	0.4%	+2,600	14
	高松	29,200	0.6%	+6,300	7	3,700	900	3,700	△ 100	4,600	△ 200	53,500	0.5%	+8,800	10
	松山	18,400	0.4%	+900	15	2,900	300	3,000	△ 200	3,800	200	37,600	0.4%	+1,500	17
	高知	0	0.0%	+0	19	100	△ 100	0	0	100	100	500	0.0%	+100	21
	福岡	467,300	9.4%	+32,500	2	73,000	5,500	74,700	500	88,600	800	951,800	9.6%	+48,900	2
	北九州	0	0.0%	+0	19	0	0	0	0	100	100	100	0.0%	+100	21
	長崎	0	0.0%	+0	19	100	100	0	0	0	0	100	0.0%	+100	21
	熊本	20,100	0.4%	+1,300	14	3,600	200	3,400	200	4,400	600	42,500	0.4%	+3,500	13
	大分	0	0.0%	+0	19	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	+0	24
	宮崎	17,700	0.4%	+1,700	12	3,200	400	3,300	200	3,500	300	37,400	0.4%	+3,600	12
	鹿児島	70,600	1.4%	+8,400	6	11,300	1,700	10,700	1,100	12,700	1,100	140,700	1.4%	+15,000	7
	その他	5,700	0.1%	△17,000	27	500	△ 2,600	600	300	1,000	100	8,400	0.1%	△25,700	27
外国 ／ 国籍別	台湾	498,000	10.0%	+252,600	-	63,100	+11,100	53,300	△4,600	79,000	+19,800	882,800	8.9%	+354,300	-
	韓国	202,500	4.1%	+73,900	-	60,500	+31,800	46,400	+19,800	41,400	+18,400	470,900	4.7%	+188,800	-
	中国本土	155,500	3.1%	+136,400	-	41,500	+31,000	37,400	+20,800	16,700	△2,000	337,300	3.4%	+257,200	-
	香港	90,300	1.8%	+21,900	-	15,500	+4,100	11,000	△2,900	13,700	△1,500	181,200	1.8%	+31,600	-
	アメリカ	18,100	0.4%	+7,500	-	3,600	+2,000	4,000	△100	6,900	△2,000	51,100	0.5%	+14,000	-
	カナダ	4,100	0.1%	+1,700	-	800	+500	900	△200	1,600	△500	12,100	0.1%	+2,000	-
	イギリス	4,400	0.1%	+1,400	-	800	+500	800	+100	1,600	△1,400	10,800	0.1%	+1,200	-
	フランス	1,800	0.0%	+1,000	-	200	+100	200	+100	300	+0	3,600	0.0%	+1,800	-
	タイ	8,900	0.2%	+5,000	-	1,500	+1,000	1,700	+1,300	2,200	+1,600	20,600	0.2%	+14,200	-
	シンガポール	7,300	0.1%	+6,000	-	1,900	+500	1,500	+200	2,000	+400	21,400	0.2%	+11,200	-
	マレーシア	3,600	0.1%	+2,300	-	900	+400	800	+0	1,000	+300	9,100	0.1%	+3,900	-
	インドネシア	1,600	0.0%	+1,000	-	600	+400	300	+200	400	+200	4,200	0.0%	+2,500	-
	オーストラリア	3,800	0.1%	+1,800	-	1,000	+600	600	+500	2,000	△100	10,700	0.1%	+2,900	-
	その他※	132,700	2.7%	+87,600	-	24,700	+12,200	16,100	△5,000	27,600	△900	275,700	2.8%	+142,400	-
総 計		4,960,800	100%	+764,900	-	783,400	+154,200	+781,400	+62,200	912,600	67,500	9,952,700	100.0%	+9,349,800	-

※外国/国籍別の2025年3月分を更新しました。※外国/国籍別は3か月後に公表されます。
※その他には乗務員を含む

5. 航空旅客輸送実績／需給バランス

〈数値について〉
※国内数値は、沖縄県観光政策課発表より引用、外国数値はOCVB独自調査によるもの
※いずれも沖縄向け（定期路線、下り便）の数値
※国内は、チャーター便など不定期路線およびLCCの輸送実績が含まれていません
※外国は、チャーター便など不定期路線および各国一部航空会社の輸送実績が含まれていません

参考数値

● 月ごとの供給/需要/利用率

	4月	5月	6月	4-6月計	年度計
国内	提供座席 795,095	801,048	0	1,596,143	1,596,143
	輸送実績 627,551	590,463	0	1,218,014	1,218,014
	利用率 78.9	73.7	-	76.3	76.3
海外	提供座席 181,237	186,882	0	368,119	368,119
	輸送実績 147,804	147,067	0	294,871	294,871
	利用率 81.6	78.7	-	80.1	80.1
合計	提供座席 976,332	987,930	0	1,964,262	1,964,262
	輸送実績 775,355	737,530	0	1,512,885	1,512,885
	利用率 79.4	74.7	-	77.0	77.0

参考値
FSC・LCC内訳

	FSC	LCC
令和7年5月	485,500	102,800
令和6年5月	464,500	95,000
増減数	+21,000	+7,800
前年同月比	104.5%	108.2%
FSC・LCC比率	82.5%	17.5%

参考数値

● 路線別の供給/需要/利用率（国内累計）

国内		輸送実績（需要）				提供座席（供給）				利用率			需給	概況
発地	着地	2025年度 累計	2024年度 同期累計	同期比		2025年度 累計	2024年度 同期累計	同期比		2025年度 累計	2024年度 同期累計	増減	前年比 差異	
				前年比	増減			前年比	増減					
札幌	那覇	0	0		+0	0	0		+0	-				○
仙台	那覇	9,581	8,744	109.6%	+837	11,834	14,015	84.4%	△2,181	81%	62%	+19%	+25%	○
新潟	那覇	5,733	4,706	121.8%	+1,027	10,126	9,960	101.7%	+166	57%	47%	+9%	+20%	○
小松	那覇	7,316	6,638	110.2%	+678	10,065	9,900	101.7%	+165	73%	67%	+6%	+9%	○
茨城	那覇	6,720	7,703	87.2%	△983	10,797	10,620	101.7%	+177	62%	73%	△10%	△14%	×
羽田	那覇	507,430	485,058	104.6%	+22,372	667,116	668,882	99.7%	△1,766	76%	73%	+4%	+5%	○
羽田	宮古	42,857	40,116	106.8%	+2,741	49,482	47,301	104.6%	+2,181	87%	85%	+2%	+2%	○
羽田	石垣	57,458	51,839	110.8%	+5,619	66,915	61,602	108.6%	+5,313	86%	84%	+2%	+2%	○
羽田	久米島	0	0		+0	0	0		+0	-				○
羽田	下地島	8,709	9,213	94.5%	△504	10,797	10,620	101.7%	+177	81%	87%	△6%	△7%	×
静岡	那覇	6,173	1,162	531.2%	+5,011	10,118	1,825	554.4%	+8,293	61%	64%	△3%	△23%	×
東日本エリア計		651,977	615,179	106.0%	+36,798	847,250	834,725	101.5%	+12,525	77%	74%	+3%	+4%	○
名古屋	那覇	78,614	78,197	100.5%	+417	110,486	103,698	106.5%	+6,788	71%	75%	△4%	△6%	×
名古屋	宮古	9,358	10,318	90.7%	△960	11,116	13,096	84.9%	△1,980	84%	79%	+5%	+6%	○
名古屋	石垣	9,207	9,990	92.2%	△783	11,116	12,931	86.0%	△1,815	83%	77%	+6%	+6%	○
中部エリア計		97,179	98,505	98.7%	△1,326	132,718	129,725	102.3%	+2,993	73%	76%	△3%	△4%	△
伊丹	那覇	100,681	96,690	104.1%	+3,991	119,762	118,321	101.2%	+1,441	84%	82%	+2%	+3%	○
伊丹	宮古	0	0		+0	0	0		+0	-				-
伊丹	石垣	0	0		+0	0	0		+0	-				○
関西	那覇	47,464	46,528	102.0%	+936	64,835	65,618	98.8%	△783	73%	71%	+2%	+3%	○
関西	宮古	17,806	17,731	100.4%	+75	21,655	24,677	87.8%	△3,022	82%	72%	+10%	+13%	○
関西	石垣	16,624	14,904	111.5%	+1,720	20,723	19,098	108.5%	+1,625	80%	78%	+2%	+3%	○
神戸	那覇	55,276	57,749	95.7%	△2,473	75,058	76,046	98.7%	△988	74%	76%	△2%	△3%	△
神戸	下地島	7,912	8,729	90.6%	△817	10,797	10,620	101.7%	+177	73%	82%	△9%	△11%	×
岡山	那覇	10,814	10,252	105.5%	+562	12,210	11,715	104.2%	+495	89%	88%	+1%	+1%	○
広島	那覇	10,584	9,932	106.6%	+652	11,834	11,388	103.9%	+446	89%	87%	+2%	+3%	○
岩国	那覇	7,824	6,885	113.6%	+939	10,126	9,960	101.7%	+166	77%	69%	+8%	+12%	○
高松	那覇	11,795	14,274	82.6%	△2,479	13,871	17,895	77.5%	△4,024	85%	80%	+5%	+5%	○
松山	那覇	7,589	6,742	112.6%	+847	10,126	9,960	101.7%	+166	75%	68%	+7%	+11%	○
関西・中四国エリア計		294,369	290,416	101.4%	+3,953	370,997	375,298	98.9%	△4,301	79%	77%	+2%	+3%	○
福岡	那覇	136,871	126,740	108.0%	+10,131	194,044	196,090	99.0%	△2,046	71%	65%	+6%	+9%	○
熊本	那覇	8,151	7,762	105.0%	+389	10,126	9,960	101.7%	+166	80%	78%	+3%	+3%	○
宮崎	那覇	6,968	6,723	103.6%	+245	10,628	10,450	101.7%	+178	66%	64%	+1%	+2%	○
鹿児島	那覇	15,104	14,241	106.1%	+863	21,250	21,248	100.0%	+2	71%	67%	+4%	+6%	○
与論	那覇	5,353	4,787	111.8%	+566	6,078	5,880	103.4%	+198	88%	81%	+7%	+8%	○
沖永良部	那覇	2,000	2,073	96.5%	△73	2,928	2,784	105.2%	+144	68%	74%	△6%	△9%	×
九州エリア計		174,447	162,326	107.5%	+12,121	245,054	246,412	99.4%	△1,358	71%	66%	+5%	+8%	○
国内/合計		1,217,972	1,166,426	104.4%	+51,546	1,596,019	1,586,160	100.6%	+9,859	76%	74%	+3%	+4%	○

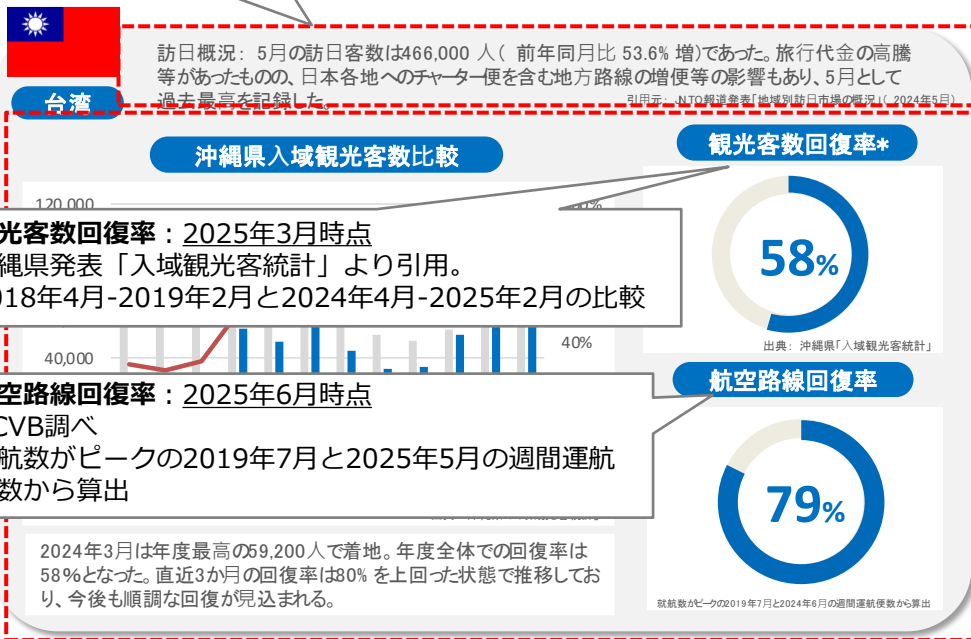
※海外路線の情報に関しては、入域観光客数（国別）8pならびに就航便数16pでご確認ください。

概況について ※一部実績が含まれていないため、参考としてください。
○ 実績（前年比）が、座席提供数（前年比）を上回る
△ 実績（前年比）が、座席提供数（前年比）を下回る（±0～▲%）
× 実績（前年比）が、座席提供数（前年比）を下回る（▲5%以上）

市場別概況の表の見方

訪日概況：2025年5月時点
JNTO報道発表
「地域別訪日市場の概況」より引用。

沖縄県入域観光客数概況：2025年3月時点
沖縄県発表「入域観光客統計」より引用。
※法務省出入国在留管理庁公表資料を参照しているため、3か月後の同庁の公表後に確定版として公表。



市場別概況

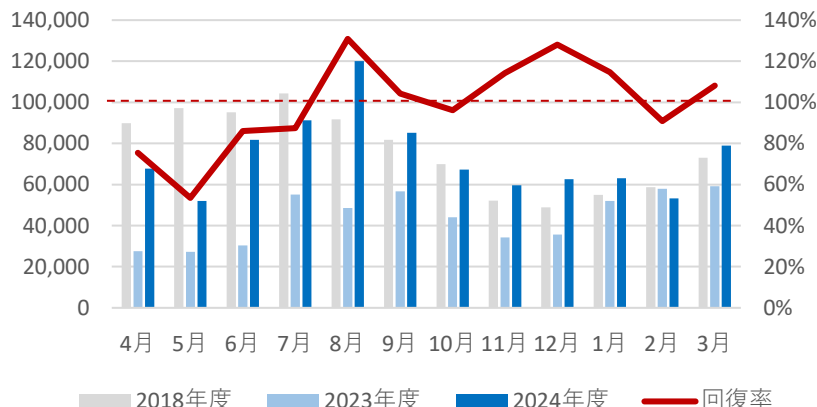


台湾

訪日概況：5月の訪日客数は、538,400人（前年同月比15.5%増）であった。日本のゴールデンウィーク期間の訪日を避ける動きがあったものの、台北桃園～米子間の新規就航、高雄～関西間の増便や台北桃園～南紀白浜間のチャーター便の運航、クルーズ船の寄港等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

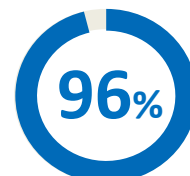
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は、対前年同月比19,800人増となる**79,000人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**882,800人**となり、前年度比67.1%増となった。

観光客数回復率 (4-3月累計)



*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

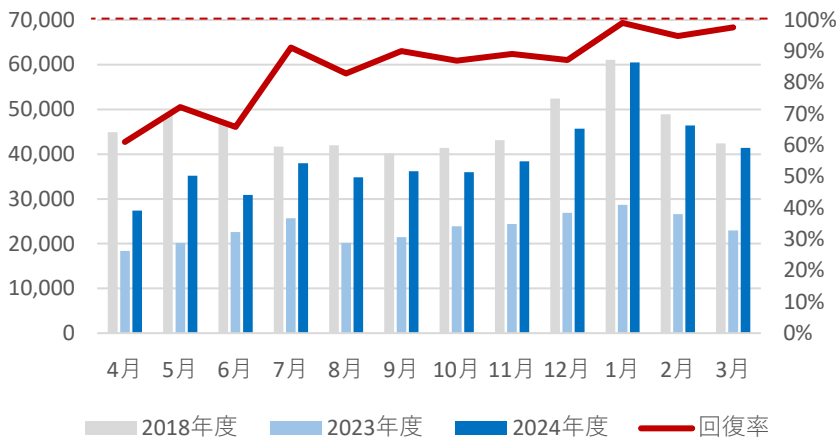


韓国

訪日概況：5月の訪日客数は825,800人（前年同月比 11.8%増）であった。中国等への旅行需要が高まりつつあるものの、清州～茨城間、清州～帯広間の新規就航や仁川～成田間の増便、仁川～富山間のチャーター便の運航等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

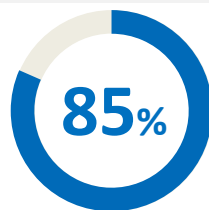
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

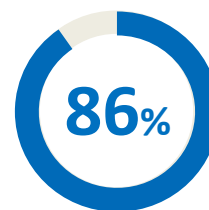
訪沖概況：2025年3月は、対前年同月比18,400人増となる**41,400人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**470,900人**となり、前年度比66.9%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)



*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

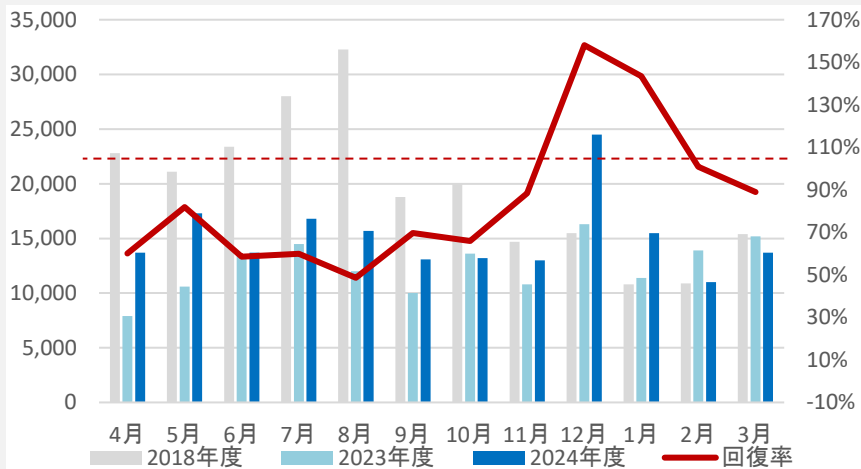


香港

訪日概況：5月の訪日客数は、193,100人（前年同月比11.2%減）であった。5月上旬の労働節等もあったものの、日本で地震が発生するという情報が SNS 等で拡散されている。訪日外客数は前年同月を下回った。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

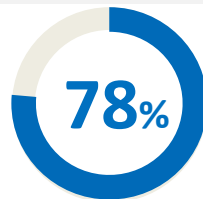
沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

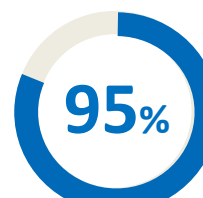
訪沖概況：2025年3月は、対前年同月比1,500減となる**13,700人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**181,200人**となり、前年度比21.1%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)



*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率



就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

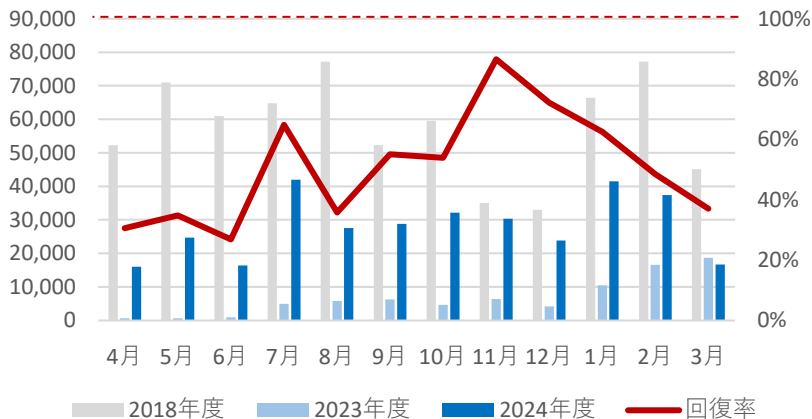


中国

訪日概況：5月の訪日客数は、789,900人（前年同月比 44.8%増）であった。上海～関西間、天津～羽田間の増便等による航空便の座席数増加やクルーズ船の寄港、労働節や端午節等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比2,000人減となる**16,700人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**337,300人**となり、前年度比320.9%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)

49%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

56%

就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

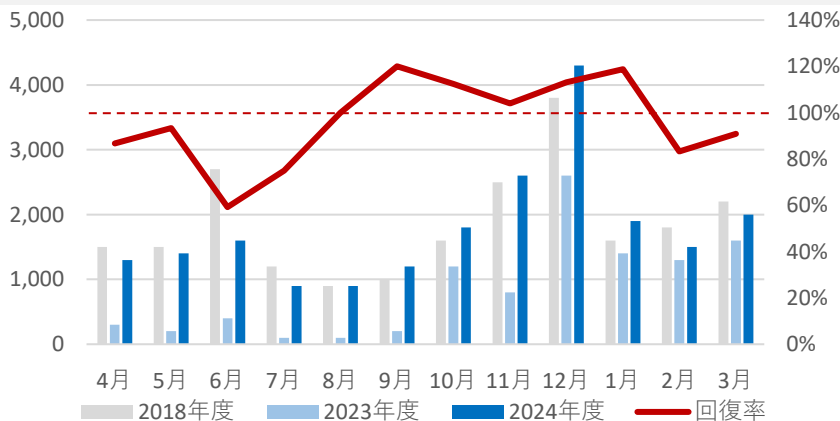


シンガポール

訪日概況：5月の訪日客数は、63,300人（前年同月比1.0%増）であった。昨年は5月下旬からであったスクールホリデーが今年は5月末からとなった影響等があるものの、継続する日本人気や、シンガポール～那覇間の増便等による直行便数の増加、祝日の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比400人増となる**2,000人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**21,400人**となり、前年度比109.8%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)

96%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

150%

就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

7. エリア概況（海外）タイ・マレーシア

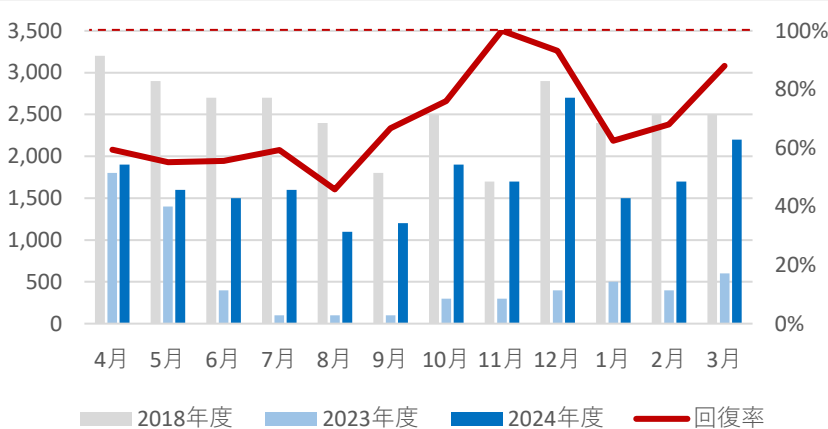


タイ

訪日概況：5月の訪日客数は、108,100人（前年同月比 11.0%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まり等があるものの、継続する日本人気やバンコク～成田間の増便による座席供給量の回復、祝日等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は1,600人増となる**2,200人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**20,600人**となり、前年度比221.9%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)

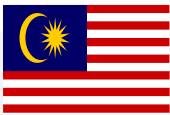
68%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

400%

就航数がピークの2019年7月と2025年6月の週間運航便数から算出

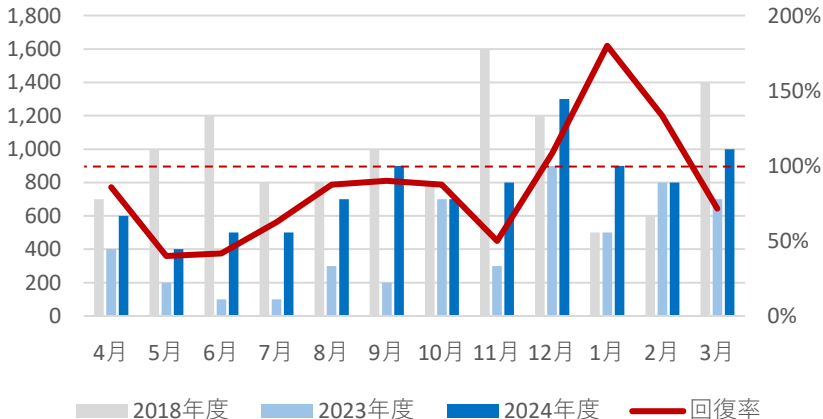


マレーシア

訪日概況：5月の訪日客数は51,700人（前年同月比 30.7%増）であった。査証免除措置による訪中旅行への人気の高まり等があるものの、祝日やスクールホリデー、マレーシアリングット高等の影響もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比300人増となる**1,000人**の訪沖者数となった。
令和6年度合計では**9,100人**となり、前年度比75%増となった。

観光客数回復率
(4-3月累計)

78%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

航空路線回復率

6便増

就航数がピークの2019年7月は就航がなかったため
2025年6月の週間運航便数は6便増としています

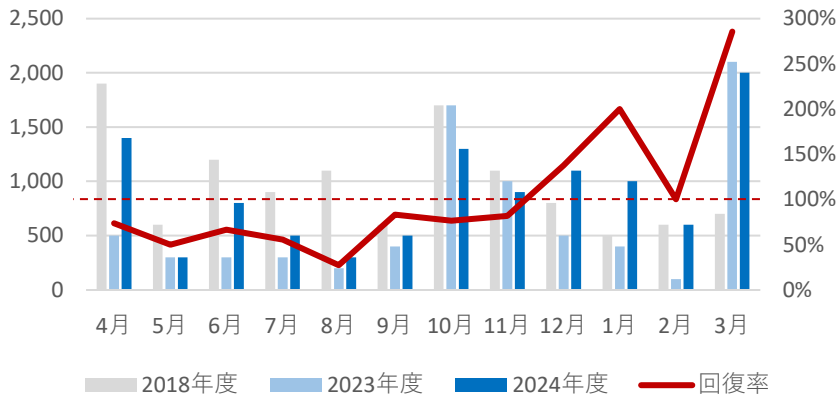


オーストラリア

訪日概況：5月の訪日客数は、78,900人（前年同月比18.7%増）であった。スクールホリデーやイースター休暇後の訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、豪州からのアウトバウンド需要自体が増加していることや継続する訪日旅行人気の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

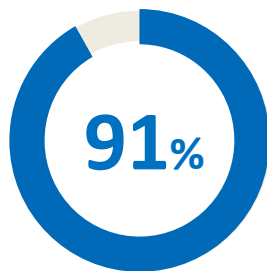
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率
(4-3月累計)



*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比100人減となる**2,000人**の訪沖者数となった。令和6年度合計では**10,700人**となり、前年度比37.1%増となった。

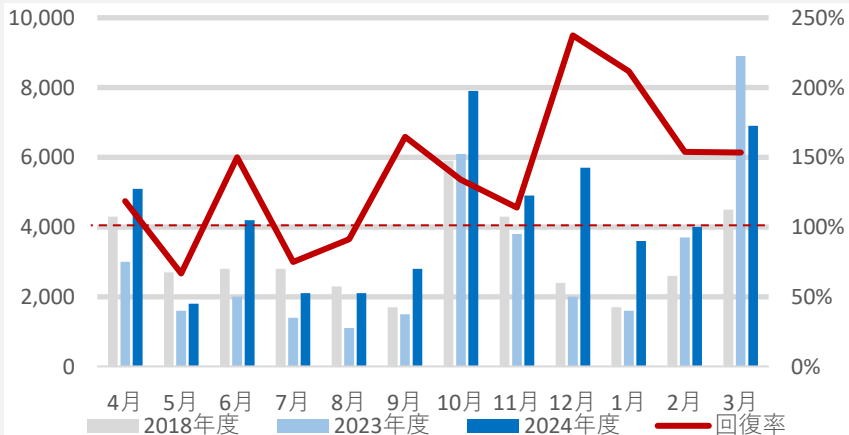


アメリカ

訪日概況：5月の訪日客数は、311,900人（前年同月比26.3%増）であった。イースター休暇とスクールホリデー（夏期休暇）の間の訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、継続する訪日旅行人気や混雑するシーズンを避け5月に訪日する需要が一定数あったことにより、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

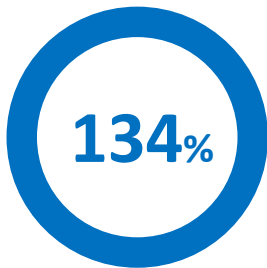
引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率
(4-3月累計)



*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比2,000人減となる**6,900人**の訪沖者数となった。令和6年度合計では**51,100人**となり、前年度比382.1%増となった。

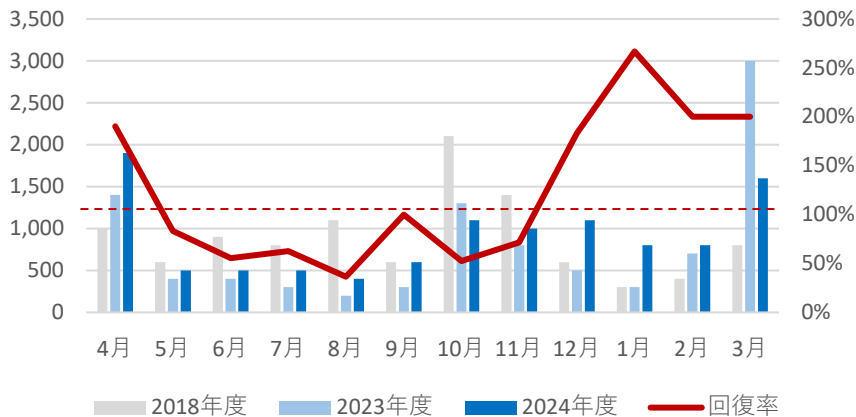


イギリス
（本国）

訪日概況：5月の訪日客数は、52,100人（前年同月比33.2%増）であった。スクールホリデーやイースター休暇後の訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、混雑するイースター休暇や桜シーズンを避け5月に訪日する需要が一定数あったほか、継続する訪日旅行人気や中国および香港経由等の経路便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率
（4-3月累計）

102%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比1,400人減となる**1,600人**の来沖者数となった。令和6年度合計では**10,800人**となり、前年度比12.5%増となった。

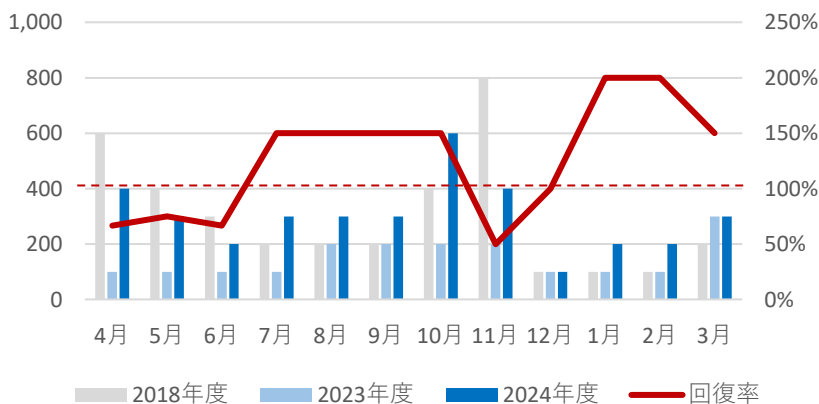


フランス

訪日概況：5月の訪日客数は、46,000人（前年同月比20.5%増）であった。スクールホリデーやイースター休暇後の訪日需要が落ち着く時期ではあるものの、祝日が複数あったことに加え、継続する訪日旅行人気や若年層の訪日需要の高まりもあり、訪日外客数は5月として過去最高を記録した。

引用元：JNTO報道発表「地域別訪日市場の概況」（2025年5月）

沖縄県入域観光客数比較



出典：沖縄県「入域観光客統計」

観光客数回復率
（4-3月累計）

100%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年3月と2024年4月-2025年3月の比較 出典：沖縄県「入域観光客統計」

訪沖概況：2025年3月は対前年同月比と同数となる**300人**の来沖者数となった。令和6年度合計では**3,600人**となり、前年度比100%増となった。

●国際線スケジュール(2025年6月27日現在)

【台湾路線】					
沖縄県内週当たり便数 258 便					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
台北→那覇	エバー航空	BR112	06:45	09:15	デ일리ー運航
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT230	06:50	09:20	デ일리ー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI120	08:00	10:45	デ일리ー運航
台北→那覇	ピーチエアビエーション	MM922	09:35	12:20	デ일리ー運航
台北→那覇	スターラックス航空	JX870	12:00	14:40	デ일리ー運航
台北→那覇	ピーチエアビエーション	MM926	14:35	17:20	デ일리ー運航
台北→那覇	エバー航空	BR186	16:25	18:55	デ일리ー運航
台北→那覇	チャイナエアライン	CI122	17:05	19:45	デ일리ー運航
台北→那覇	ピーチエアビエーション	MM928	18:05	20:50	デ일리ー運航
台北→那覇	タイガーエア台湾	IT232	18:20	20:50	デ일리ー運航
台中→那覇	スターラックス航空	JX 302	13:10	15:45	月火水木土日
高雄→那覇	タイガーエア台湾	IT288	10:15	13:00	デ일리ー運航
高雄→那覇	チャイナエアライン	CI132	15:55	18:45	月火水金土日

【中国路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
北京→那覇	中国国際航空	CA831	12:30	17:00	水・土
上海→那覇	中国東方航空	MU2085	09:50	13:30	デ일리ー運航
上海→那覇	春秋航空	9C6977	10:35	14:00	月・水・金・日
上海→那覇	中国東方航空	MU 287	11:40	15:30	デ일리ー運航
福州→那覇	廈門航空	MF8731	15:15	19:00	木・日

【韓国路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
仁川→那覇	アジアナ航空	OZ172	08:50	11:15	デ일리ー運航
仁川→那覇	大韓航空	KE755	09:10	11:40	デ일리ー運航
仁川→那覇	ジンエアー	LJ341	09:55	12:20	デ일리ー運航
仁川→那覇	ティーウェイ航空	TW281	11:00	13:35	デ일리ー運航
仁川→那覇	イースター航空	ZE631	11:30	14:00	デ일리ー運航
仁川→那覇	チェジュ航空	7C180 1	13:30	15:45	デ일리ー運航
釜山→那覇	イースター航空	ZE 963	08:00	10:00	火木土日
釜山→那覇	ジンエアー	LJ371	08:05	10:05	デ일리ー運航

【香港路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
香港→那覇	香港エクスプレス	UO820	07:00	10:40	デ일리ー運航
香港→那覇	香港航空 ※	HX676	07:25	11:00	デ일리ー運航
香港→那覇	香港航空 ※	HX658	11:15	15:10	デ일리ー運航
香港→那覇	香港エクスプレス	UO824	15:50	19:30	デ일리ー運航

※運休・運航情報は随時ネットでご確認をお願いします

【バンコク路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
バンコク→那覇	タイ・ライオン・エア	SL390※1	02:45	10:55	火・木・土・日
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD240	08:40	15:05	火・木・土・日
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD230※2	07:25	15:55	デ일리ー運航
バンコク→那覇	ベトジェットタイランド	VZ568※2	08:50	17:05	デ일리ー運航
バンコク→那覇	タイエアアジア	FD518※3	08:10	16:25	デ일리ー運航

※1：高雄経由

※2：台北経由

※3：香港経由

【マレーシア路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
クアラルンプール→那覇	バティックエア・マレーシア	OD882※3	07:20	15:50	月火水金土日

※3：台北経由

【シンガポール路線】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
シンガポール→那覇	ジェットスターアジア	3K795	02:00	08:10	火水木金土日

便名変更

【離島・下地島】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
仁川→下地島	ジンエアー	LJ357	08:10	10:45	月水木土日
香港→下地島	香港エクスプレス	UO814	14:10	17:25	デ일리ー

【離島・石垣】					
発着地	航空会社	便名	現地発時刻	到着時刻	備考
香港→石垣	香港エクスプレス	UO 812	07:35	10:40	デ일리ー
仁川→石垣	ジンエアー	LJ 361	09:05	12:00	月・火・木・金・日
台北→石垣	チャイナエアライン	CI124	06:05	08:00	水・土

曜日によって時間変更あり

【定期便まとめ】

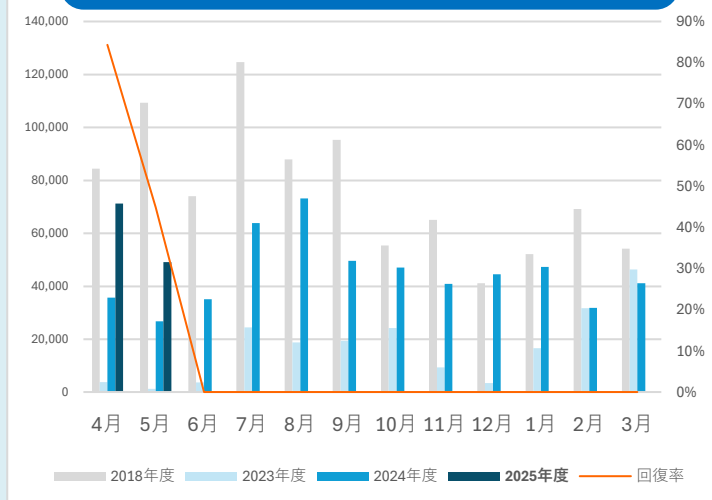
路線	便数		備考	
那覇台北	70	便/週	5	社運航
那覇台中	6	便/週	1	社運航
那覇高雄	13	便/週	2	社運航
那覇北京	2	便/週	1	社運航
那覇上海	18	便/週	2	社運航
那覇福州	2	便/週	1	社運航
那覇仁川	42	便/週	6	社運航
那覇釜山	11	便/週	2	社運航
那覇香港	28	便/週	2	社運航
那覇バンコク	28	便/週	3	社運航
那覇クアラルンプール	6	便/週	1	社運航
那覇シンガポール	6	便/週	1	社運航
下地仁川	5	便/週	1	社運航
下地香港	7	便/週	1	社運航
石垣仁川	5	便/週	1	社運航
石垣香港	7	便/週	1	社運航
石垣台北	2	便/週	1	社運航
全路線計	258	便/週	32	社運航
便数回復率	100.8%			

※回復率は2019年7月の週間便数(256)を100として算出

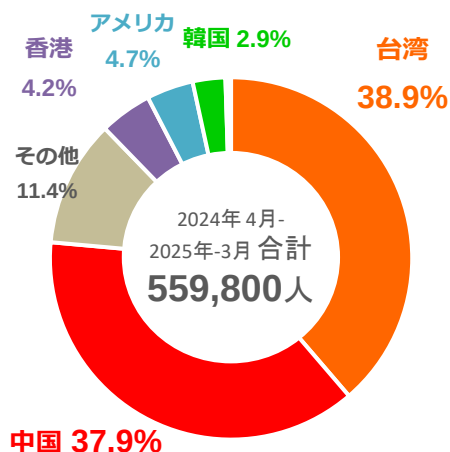


クルーズ市場概況

クルーズ（外国客、海路） | 入域観光客数比較



国籍内訳（4月-3月）



*入域観光客数（海路、外国人）*乗務員除く

2018年度との2024年度(3月までの)比較

台湾	韓国	中国	香港
112%	1184%	51%	91%

*観光客数回復率は2018年4月-2019年1月と2024年同じ月の比較

令和7年5月の外国人入域客数（海路、乗務員を除く）は、49,100人となり、令和6年度の同月と比べ約2倍となった。
一方で、5月として過去最も入域が多かった2018年と比較すると45%程度にとどまる。

X（旧Twitter）にてクルーズ船の寄港情報を事前に発信

（一財）沖縄観光コンベンションビューローのクルーズ船公式アカウント。沖縄に寄港するクルーズ船の寄港情報を事前に地域の住民・事業者の皆様向けに発信します。クルーズ船寄港時のタクシー配車、店頭での販売強化など皆様のお役に立てば幸いです。以下のアカウント名より検索してフォローをお願いします。

アカウント名：【公式】沖縄クルーズ船寄港情報
プロフィール URL：

<https://twitter.com/OkinawaCruise>



クルーズ船寄港情報

那覇港：<https://nahaport.jp/users/kyakusen/>

石垣港：<https://www.city.ishigaki.okinawa.jp/soshiki/kowan/kuruzusenn/370.html>

平良港：<https://www.city.miyakojima.lg.jp/soshiki/shityo/kensetsu/kouwan/>

本部港：<https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/kowankuko/1013146/1022459/1022074.html>

中城湾港：<https://www.pref.okinawa.lg.jp/machizukuri/kowankuko/1013146/1022455/1013162.html>



国内向けプロモーションについて

■WBSC U-18 野球ワールドカップ 9月5日から14日まで沖縄県で開催します！

2025年9月5日から14日まで沖縄県那覇市・糸満市で「ラグザス presents WBSC U-18野球ワールドカップ」がスポーツや国際交流の取り組みを通じて、世界平和の推進を目指す沖縄戦後80年平和祈念事業の一環として開催されます。毎年2月に県内各地で行われているプロ野球キャンプの盛り上がりが後押しとなり開催が決定いたしました。

チャイニーズタイペイ、韓国、アメリカ、キューバなど各大陸予選を勝ち抜いた世界12か国から、世代を代表するトッププレイヤーたちが沖縄に集い、世界一を目指して戦います。

OCVBでは、スポーツツーリズム誘客プロモーションの一環として、WBSC U-18 野球ワールドカップをきっかけに沖縄の魅力を県外及び海外へ発信するプロモーションを展開しております。

【開催概要】

日程：2025年9月5日(金)～9月14日(日)

会場：沖縄セルラースタジアム那覇、糸満市西崎球場

主催：世界野球ソフトボール連盟 (WBSC)

最新情報ははこちらから



WBSC公式WEBサイト



世界12か国の代表チームが沖縄に集結

前回大会は日本代表チームが優勝

お問い合わせ先：国内プロモーション課（担当）外間、宮城、比嘉
TEL：098-851-9678 E-mail：sports@ocvb.or.jp

■施設・店舗情報を「おきなわ物語」に掲載しませんか？テナント情報登録のご案内

沖縄観光情報WEBサイト「おきなわ物語」では、県内の多様な店舗情報を広く発信し、閲覧者が魅力的な情報に触れられる環境を整えることを目的として、各施設様にテナント情報のご登録をお願いしております。

ご登録いただいた情報は、「おきなわ物語」内の店舗一覧に掲載されるほか、当サイトのライターによる観光記事や特集コンテンツにおいて取り上げられることがあります。

これにより、施設・店舗の魅力がより多くの旅行者の目に触れ、認知度向上や来訪促進につながることを期待されます。

テナント情報の登録は、「おきなわ物語」サイト内から簡単に申請いただけます。

ぜひこの機会に、貴施設のテナント様へのご案内・ご登録をご検討いただけますと幸いです。

申請はこちら⇒<https://www.okinawastory.jp/page/advertise>

沖縄県内で行われる
イベントや、観光・旅行に
役立つ情報が満載です！



<https://www.okinawastory.jp>



お問い合わせ先：国内プロモーション課（担当） 富山、木下、宮城

TEL：098-859-6125 E-mail：okimono_cr@ocvb.or.jp

海外向けのプロモーションについて

賛助会員の皆様と連携しながら、海外からの訪沖プロモーション強化に取り組みます。今回は、海外市場及びクルーズチームのプロモーションから見える市場の動向などをお伝えします。

重点市場 台湾・香港・韓国・中国

高雄市旅行公会国際旅展(KTF2025)



日程：令和7年5月9日(金)～5月12日(月)

概要：県内事業者とのイベント出展

旅行会社向け沖縄観光説明会の実施

航空会社への訪問セールス

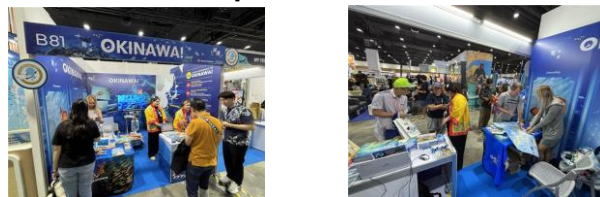
イベント実施アンケートより

- 高雄-那覇の直行便の認知度は84%
- 来場者の約4割以上が、台湾の平均年収70万NTD(約332万5,000円)を超える高所得層であった。
- 情報収集は、政府観光局HP、旅行会社HP、旅行ガイドブックの順。情報の信頼性・正確性の高い情報源を重視する傾向あり。
- 沖縄でやりたいことは、自然・景勝地観光、都市観光・街歩き、旧跡観光の順。
- 離島観光への興味は、35歳～39歳男性、60歳以上男性が多い。

直行便の利便性、自然豊かな離島での体験ツアーのPRなど、ターゲットにリーチした魅力あるコンテンツの情報発信を行いたい。

戦略開拓市場 タイ・シンガポール・マレーシア等

Thailand Dive Expo 2025 (TDEX)



日程：令和7年5月22日(木)～25日(日)

概要：ダイビング関係者との関係性構築

来場者の訪沖需要の把握

訪沖タイ人のダイビング需要の把握

イベント実施アンケートより

- 40代以上に経験者が多め
(海外旅行でダイビングが安全に楽しめる層)
- YouTube、Instagramユーザーは沖縄認知度が高い傾向あり。
- 外国でのダイビングは、直行便の有無、言語対応(タイ語、英語)を重要視

今回の出展は、昨年度タイで実施した旅行博でダイビングの問い合わせが多かったため、ターゲット設定と需要把握のため実施。出展を通して、改めてタイ市場におけるダイビングプロモーションの可能性を感じた。今後は今回のイベントプロモーションで収集した情報と市場の感触をもとに、タイにおけるダイバー向けプロモーションを展開する。

新規市場 イギリス・フランス・ドイツ・オーストラリア等

台湾観光協会共同ドイツプレス招へい事業



日程：令和7年6月10日(火)～6月14日(土)

行程：北部・中部・南部・離島(阿嘉島)

我部祖河そば、長寿の村散策、民具作成、やんばるの森トレッキング、琉球料理体験、勝連城址、やちむん通り、空手体験、阿嘉島シュノーケリング体験

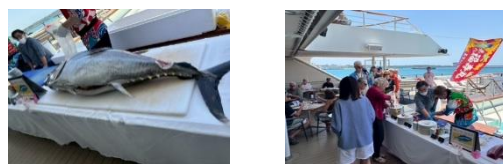
概要：ドイツの著名なジャーナリスト達を招へい。アジア経由での沖縄直行の利便性と認知度向上を目的に、台湾観光協会・チャイナエアラインと共同で招聘事業を実施。自然・文化や精神性を学ぶサステナブルな旅を提案。旅行雑誌・業界専門誌、新聞、デジタルで情報発信。

- 琉球料理、沖縄郷土料理、せんべろ文化まで、食の多様性に驚いていた。特に、沖縄の地元の人たちとの対話がとてもよかった。とのコメントあり。

海外経由便での沖縄観光商品の可能性の検討及び沖縄と人の魅力が伝わるコンテンツのプロモーション展開を検討したい。

クルーズ

ル・ジャックカルティエ 船内マグロ解体ショー及び試食会



日程：令和7年5月2日(金)

船名：ル・ジャックカルティエ(ポナン社)

概要：ル・ジャックカルティエは小規模のラグジュアリー客船。船内にマグロの解体ショーを実施することにより、地元食材の積極的な活用や、富裕層による下船後の域内消費で地域経済波及効果を目指す。

- 乗客は欧米人が多く、生魚に対する抵抗があるかと思われたが、寿司や刺身に対する食経験があり、想定以上に好意的な反応が得られた。

ポナン社のクルーズ船のようなラグジュアリー船ほど、地元食材の活用に積極的な傾向が見られる。乗客・船社双方から高評価を得たため、今後も県産品の船内活用を積極的に進めていく。クルーズは受入課題などが話題になることが多いが、船内で沖縄観光PRや県産品PRも実施していることをもっと広く発信していきたい。

MICE推進課からのお知らせ

●2000年九州・沖縄サミット首脳会合開催25周年記念シンポジウム・企画展開催決定!

沖縄県・OCVBは、2000年九州・沖縄サミット首脳会合開催から25周年を記念し、このたび「2000年九州・沖縄サミット首脳会合開催25周年記念シンポジウム」および企画展を開催する運びとなりました。

シンポジウムでは、サミット当時の関係者、有識者および沖縄県の次世代を担う若い世代が一堂に会し、サミットの歴史的意義や観光・経済への波及効果について振り返るとともに、そのレガシー（※1）を次世代へ繋げていくことを目的としています。また、全3回に渡り、当時の記念品やグッズの企画展もあわせて実施いたします。

（※1）国際会議の開催は、高い経済波及効果、ビジネス機会とイノベーションの創出、都市ブランドや競争力の向上、長期にわたる社会的効果等をもたらします。MICE業界において、会議終了後にもたらされるこれら効果のことを「レガシー効果」といいます。
【参考】日本政府観光局（JNTO）『[国際会議がもたらす地域への開催効果](#)』

【シンポジウム概要】

- ・催事名称：2000年九州・沖縄サミット首脳会合開催25周年記念シンポジウム
- ・主催：沖縄県、OCVB
- ・後援：外務省
- ・日時：令和7年7月22日（火）14:00-16:30 ※開場13:30-
- ・会場：万国津梁館 サミットホール
- ・内容：主催者挨拶 - 池田 竹州（沖縄県副知事）
基調講演 - 稲嶺 恵一 氏（元沖縄県知事）
トークセッション -
・九州・沖縄サミットの歴史的検証
・観光と経済の未来 九州・沖縄サミットのレガシーを次世代へ
《パネリスト》稲嶺 恵一 氏、山田 文比古 氏（元沖縄県サミット推進県民会議事務局長）
刈辺 美紀 氏（株式会社ジェイシーシー代表取締役会長）
《モデレーター》大野 京子 氏（元琉球放送取締役兼報道局長）



【企画展概要】

- ・第一弾：令和7年7月22日（火）万国津梁館 ※シンポジウムに併催
- ・第二弾：令和7年8月9日（土）- 10日（日）沖縄コンベンションセンター
※「第15回夏休みこども自由研究」に出展
- ・第三弾：令和7年8月11日（月）- 22日（金）万国津梁館

お問い合わせ先：酒井

TEL：098-859-6130 E-mail: mice@ocvb.or.jp

参加申し込みはこちらから ※申し込み締め切り令和7年7月15日（火）

<https://forms.office.com/r/awzVZ96FqC> 詳細は、[OCVBコーポレートサイト](#)をご覧ください。

●【公募】おきなわMICEナビサイト内「ユニークベニューページ」施設登録申請ご協力のお願い

沖縄県・OCVBは、沖縄MICE振興戦略に基づき、沖縄MICEの最新情報を提供し、本県MICEの誘致拡大を図っております。その中で、ユニークベニューを対象とした支援策を検討しており、つきましては、下記に該当する施設を所有し、またMICE団体向けに同施設をご提供されている企業・団体様を対象に、OCVBが運営管理する「おきなわMICEナビ」へのご登録申請のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

【対象施設・諸条件】

歴史的建造物、文化施設や公的空間等で、会議・レセプションを開催することで特別感や地域特性を演出できる会場、またはそれに準ずる施設・会場。ただし以下を除く。

・ホテル内の宴会場・バンケット施設、BBQ会場併設のビーチなど、会議場、セミナー又はレセプションでの利用を目的としている、もしくは前提としている施設・会場。

【申請期間】 令和7年7月31日（木）まで

その他申請方法等、詳しくは以下をご参照ください。

おきなわMICEナビ：<https://mice.okinawastory.jp/information/post-47062/>

お問い合わせ先：折原

TEL：098-859-6130

E-mail: mice@ocvb.or.jp

令和7年度 専門家派遣 参加事業者募集のお知らせ

●経営課題の解決をサポートする専門家を派遣します！

OCVB観光人材育成センターでは、沖縄県受託事業の一環として「専門家派遣」を実施しております。ヒアリング及び日程調整のうえ、事業者のご希望に適した専門家を派遣し課題解決をサポートいたします。経営についてお悩みをお持ちの観光事業者の皆様、課題解決の手助けとしてぜひご活用ください！

■実施概要

主 催：沖縄県、（一財）沖縄観光コンベンションビューロー
 申請期間：令和7年4月～令和7年12月末 ※予算上限に達し次第締め切ります。
 派遣時期：令和7年6月より順次
 派遣回数：4回程度
 派遣料：無料
 お申し込み方法：募集要項をご確認の上、QRコードのリンクよりお申し込みください。

対象要件などの詳細
お申込みは[こちら](#)から▼



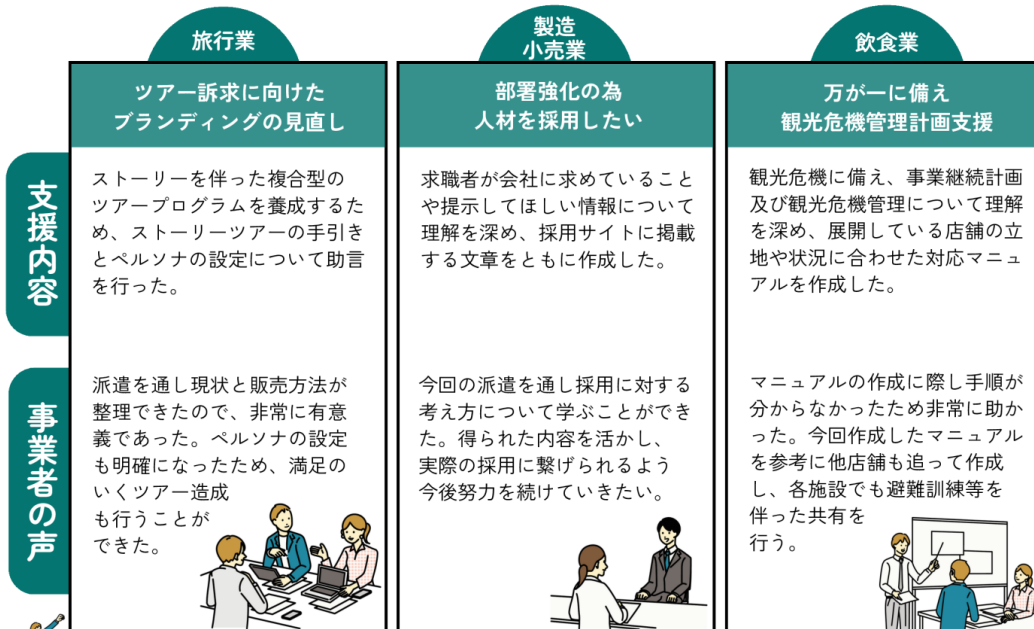
■支援内容

お申し込み後、頂いた申請内容とヒアリング内容から専門アドバイザーと協議の上検討委員会の結果に基づき調整いたします。また委員会にて派遣が決定した後は担当する専門家と事前に打ち合わせを持ち、作成した計画書を基に全4回の支援を行います。

■派遣フロー



■支援事例



お問い合わせ先：
 国内事業部 受入推進課 観光人材育成センター
 TEL：098-859-6129 ✉：ikusei@ocvb.or.jp

SDGs（持続可能な開発目標）への取組



OCVBは令和6年度に「**おきなわSDGsプラチナパートナー**」として**認証**されました。認証がゴールではなくスタートと位置づけ、以下SDGs認証制度5つの取組を中心に、地域と連携した持続可能な観光づくりに取り組んでいます。

▶詳しくは下記2次元コードまたは[OCVB公式サイト](https://ocvb.or.jp)をご覧ください。



- 🌐 おきなわ観光地域カルテによるデジタル観光マーケティング
- 🌐 エシカルトラベルオキナワの推進
- 🌐 ブセナ海中公園周辺における海洋資源保全
- 🌐 観光関連団体やOCVB賛助会員とのパートナーシップ連携強化
- 🌐 旧海軍司令部壕の戦争遺跡保存



タマン稚魚放流風景



サンゴ植付

TOPIC!

OCVBでのSDGs取組推進を積極的に外部に発信していくことを目途に、各部署で取り組んでいる事業の内、SDGsに資する取組については該当するSDGsアイコンを表記し、公式サイト内の新着情報>[活動報告](#)に掲載する取組を開始いたします！

ワーケーション推進事業への取組

沖縄リゾートワーケーションの推進を通して、旅行者滞在日数の延伸、観光消費額の向上を図ります。
また、観光産業・地域・教育関連振興の視点で、質の高い観光地の形成を図ります。

沖縄リゾートワーケーションの目指す姿

①ワーケーション受入環境の整備	
必要な環境整備	ストレスフリー・安全な通信環境、拠点整備
沖縄が既に持つ強み	リゾートでの非日常と日常の空間
マーケットへ訴求する強みの構築	ワーク・ライフスタイルへの提案



他地域との差別化と質の高い観光地形成

沖縄が一体となり、
新たなマーケット獲得・創出

観光を入り口に多様な産業・地域波及となる取組へ

企業、人々の働き方・生き方
への提案を通じた質の高い観光地の形成

世界へ発信！

OKINAWA
RESORT
WORK X
VACATION



訪日外国人の動向を市町村単位で可視化「インバウンド人流分析（検証版）」を公開

沖縄観光コンベンションビューロー（OCVB）は、地域ごとに訪日外国人旅行者（インバウンド）の動きを確認できる新機能「インバウンド人流分析（検証版）」を、おきなわ観光地域カルテWEBサイト上に追加しました。これまで「沖縄県全体で（インバウンド客が）何人来たか」は分かっても、「どの市町村にいつ、どの国の人がどれくらい来ているか」までは把握することができませんでした。今回の新機能により、市町村単位で外国人観光客の来訪傾向がひと目で分かるようになり、地域ごとの受け入れ対策や販促企画に役立てることができます。国内版と合わせて、ぜひご活用ください。

「インバウンド人流分析（検証版）」でわかること

来訪者数分析
「いつ、どれくらい来ているか」

- 市町村ごとに来訪者数やシェア率を可視化
- 沖縄県の平均と比較可能

発地分析（地理圏別／国・地域別）
「どこから、どれくらい来ているか」

- 地理圏別および国・地域別に構成比や来訪者数を可視化
- 沖縄県の平均と比較可能



概要

インバウンド人流分析(検証版)



名称：インバウンド人流分析（検証版）

公開日：2025年5月29日（木）

内容：訪日外国人旅行者（インバウンド）の人流を市町村別に可視化

(1) 来訪者数分析

(2) 発地分析(地理圏別)

(3) 発地分析(国・地域別)

形式：オープンデータ

（「おきなわ観光地域カルテ」WEBサイト内にて公開）

URL： https://areakarte.ocvb.or.jp/inbound_prototype

更新頻度：毎月5日前後に、3か月前のデータを公開

<使用しているデータについて>

本レポートには、スマートフォンアプリ利用者(訪日外国人観光客)から許諾を得て取得した、GPS位置情報データ(訪日データ企業複数社のデータを統合)に、日本政府観光局(JNTO)の「訪日外客統計」の年月・国籍別訪日外客数(推定値)を用いて拡大推計したものを使用しています。

※個人を特定できない形式に加工



沖縄観光大使をご紹介します（與那國さん、嘉陽さん編）

2024年7月より活動を開始している沖縄観光大使の4名が、県内外のイベントに参加し各地で沖縄の魅力を発信しています。観光大使の皆さまから沖縄に対する想いを聞いてきました。ぜひご覧ください。

事務局では、随時派遣依頼を募集しております。お問い合わせ先よりご連絡ください！

～伝統芸能部門 與那國 太介～

Q：普段はどんなお仕事をしていますか？

三線教室や舞台出演が主です。観光客向けのライブなどもしています。両親が琉舞と歌三線をやっていたので私も幼いころから芸能に触れていました。

Q：沖縄旅行のおすすめの季節は？

真夏を避けた時期です。夏は暑すぎて危険なので(笑)日焼け対策は万全に！

Q：沖縄のおすすめスポットは？

歴代琉球国王の陵墓の**玉陵(たまうどうん)**
壮麗な石造建築と厳かな雰囲気を感じられる首里城近くの**穴場スポット**です。



社員旅行や修学旅行向けの「民謡ライブ、琉球舞踊」の依頼もお待ちしております！
4792taisuke@gmail.comまで

Q：伝統芸能の楽しみ方を教えてください！

「体験、参加する」ことで沖縄の魅力が体に入ってきます。手拍子だけでもOK！さらに**力チャーシー**を踊って、「**伝統芸能に触れて**」みてください。

Q：民謡を聞く上で大事なポイントってありますか？

沖縄民謡は「沖縄本島」「宮古」「八重山」「与那国」など**土地の個性**が反映されています。言葉の**リズム**や**美しい音色**の響きを楽しんで欲しいです。

Q：派遣でこんなことがやりたい、など希望があれば教えてください。

古典音楽から馴染みやすい**沖縄POPS**までわかりやすく解説します。**一畳分のスペース**があればどこでも演奏できますよ！(笑)

～沖縄の食部門 嘉陽かずみ～

Q：普段はどんなお仕事をしていますか？

市場から始まる**料理教室**を実施しています。**海外**からも多くの方にお越しいただいています。

Q：沖縄旅行のおすすめの季節は？

天気が安定して湿度が低いので11月が好きなんですが、**島野菜**などの**食材が豊富**なのは**3月**です！

Q：派遣でこんなことがやりたい、など希望があれば教えてください。

お客さんと近い距離でコミュニケーションを取りたいです！その場で食材に触れたりする体験を通してより多くの方に興味をもってもらいたいです。

Q：料理の仕事を始めたきっかけは？

スタイリストをしていた時に、長くできる仕事をしたいと思い、料理を仕事にしました。**琉球料理を後世に残していきたい**と思い、教える人になりました。

Q：これまでのキャリアで転機となった出来事がありますか？

料理教室を始めたころは**地元向け**でした。**公設市場**へ生徒と買い物へ行ったことがきっかけで、市場ツアーを始め**観光**とリンクした形に変化していきました。

市場ツアー＆料理教室で沖縄の食文化体験プログラムを実施してます！
詳細はこちら（[よんなフード](#)）

■ 沖縄観光大使の公式SNSのフォローお待ちしています！

沖縄観光大使の公式SNSです。観光大使の視点から見たちょっとマニアックな(?)沖縄情報を更新しています。ぜひご覧ください！



沖縄観光大使をご紹介します（仲本さん、張さん編）

～スポーツ部門 仲本 百合香～

Q：普段はどんなお仕事をしていますか？

芸能活動をしています。ラジオやテレビでアスリートの方へインタビューへ行ったり。観光客向けのイベントにも参加しています。

Q：今のお仕事を始めたきっかけは？

大学生まではスポーツ一筋でした！引退してコンテストに参加したことがきっかけで芸能お仕事をするように。自分でアスリートの方に取材するようになって、今のスポーツ中心の活動スタイルになりました。

Q：沖縄旅行のおすすめの季節は？

プロ野球・サッカーのキャンプがあるので春がおすすめです。その時期だと、琉球ゴールデンキングスや琉球ゴールデンの試合もあるし、ダイビングもおすすめの季節です。



イベントや祝賀会などの司会や各メディアのスポーツや観光関連記事のインタビュアーなども行っています。ご依頼は、yurika_nakamoto24@gmail.com まで

Q：やっぱり沖縄っていいなと思うところってありますか？

沖縄料理の味付けが大好きなので、ごはんが美味しいこと！あとは人があたたかいですね。空港でもお土産屋さんの店員さんもお喋りしてくれたり。

Q：派遣でこんなことがやりたい、など希望があれば教えてください。

一緒に体を動かしながら交流できればいいですね。スポーツ以外のイベントに行くのもおもしろそう！ほかの大使の方と一緒にいくと、別の視点でお話できるのでそれもいいですね。

～自然部門 張 エンユー～

Q：普段はどんなお仕事をしていますか？

やんばるでネイチャーガイドをしています。最近は、ベストシーズンなので早朝からヤンバルクイナツアーに行ってます。

Q：沖縄に来たきっかけは？

日本で買った「両生類・爬虫類」の図鑑に「沖縄にだけ生息する」生き物の多さに驚いたのがきっかけです。その後、台湾大学と琉球大学の交換留学で沖縄に来ました。

Q：沖縄に来て驚いたことは？

大学内にオオコウモリが飛んでびっくりしました！台湾ではすごく珍しいのに、沖縄では日常的に見れるので。見るものすべてに興味津々でした。

ゴキブリ対策には、お茶パックの中に島唐辛子や香辛料を入れて置くといよ！
(by食部門 嘉陽さん)

さすがに苦手です(笑)家の中では駆除します。でも森の中ではゴキブリも生態系の一部です。「これも昆虫の一種で、いなくなるとほかの生き物が困りますよ」と苦手な人にもわかりやすく話すようにしています。



Q：沖縄旅行のおすすめの季節は？

実は、梅雨の時期です。ヤンバルクイナが一番見やすい季節なんです。雨のおかげでカエルが出てきて、するとそれをエサとするヘビが出てきて…自然観察には最高の時期です。

Q：派遣でこんなことがやりたい、など希望があれば教えてください。

海外に向けたPRがしたいです！英語・中国語が可能です。自然が好きな人が集まるテーマのイベントに行き、専門性を活かしたらと思います。

海外事業者に、やんばるの自然・文化を体験してもらうコンテンツならぜひご相談ください！
<https://yanbaru-guide.com>

◆どのようなことができるのか、まずはご相談だけでもお気軽にご連絡ください◆

①派遣要領をご確認ください。②メールにて派遣日、派遣イベント、派遣内容等を記載のうえ、ご連絡ください。③事務局にて派遣内容確認後、派遣申請書一式を送付いたします。④申請書受理にて派遣確定いたします。

【本件に関するお問い合わせ先】 総務企画課 TEL:098-859-6126 E-mail: kankotaishi@ocvb.or.jp コーポレートサイトは [こちら](#)

OCVB 賛助会員のみなさまへ

●賛助会員交流掲示板(Teams) お早目のご登録をお願いいたします！

OCVBでは現在、新たなサービスとして賛助会交流掲示板システム（Teams）仮運用をスタートし、Teamsを活用することで、従来の情報発信方法では叶わなかった、賛助会員の皆様からの情報発信、会員同士のマッチングが可能となりました。これまで専用ページでIDやパスワードを入力しないと確認できなかった「OCVBNews」についても、ID・パスワードの入力することなく、ワンクリックで閲覧することが可能となりましたので、ぜひご登録ください！

※2026年1月～本格運用開始予定

賛助会員メールマガジンは配信停止となり、すべて掲示板に移行予定です。

<交流掲示板(Teams)登録方法>

■利用規約 (登録前に必ずお読みください)

<https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb23120502.pdf>

■登録マニュアル

<https://www.ocvb.or.jp/pages/data/ocvb23120503.pdf>



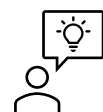
＼賛助会員サービス／



交流掲示板を使ったOCVB・賛助会員様からの相互情報発信



事業説明会・交流会、「新春の集い」への参加



コーポレートサイト等でのPRする場の提供



ご協力の程、
よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先：

総務企画部 賛助会員事務局

TEL：098-859-6126 MAIL：sanjo@ocvb.or.jp

＼読者アンケートにご協力をお願いいたします。／

<https://forms.office.com/r/S5PSm7A7hG>

▼こちらのQRコードからも回答いただけます▼



どんな情報が役に立っていますか？
どのような記事が読みたいですか？

■ OCVB東京事務所のWebページができました！

首都圏で開催する沖縄イベントスケジュールや事業者さま向け貸出品情報も満載！ぜひご活用ください。

OCVB東京事務所 Webページができました！

2025/4/1～



首都圏沖縄
イベント情報
エイサーや物産品販売
情報がいっぱい！

貸出品情報
(事業者様対象)
シーサーや紅型布で
沖縄らしさを演出

当財団沖縄
関連リンク
沖縄を訪れる前に
チェック！！



Webサイト



【OCVB東京事務所の公式SNSサイト】

首都圏の沖縄イベントほかお役立ち情報発信中！
いいね！・フォローお願いします♪



X



Facebook

■ 首都圏の沖縄関連イベント情報

【東京都】

- 7/12(土)～7/13(日) [第4回おおつかはいさいカーニバル](#)
- 7/19(土)～7/20(日) [中野チャンプルーフェスタ2025](#)
- 7/26(土) [第22回新宿エイサーまつり](#)
- 8/23(土) [琉球フェスティバル2025 東京](#)
- 9/6(土)～9/7(日) [第16回いーちゃ・イチャフェスティバル](#)



今年も新宿エイサーまつりへ出店します！
みなさまめんそ〜りよ〜🌸



■ OCVB東京事務所近隣施設案内

当事務所近隣にもイベントプロモーションでご利用いただける施設が下記施設ほか複数ございます。
用途に合わせ施設・担当者を紹介できますので、お気軽にお問い合わせください。

【JA東京アグリパーク】



東京都渋谷区代々木2-10-12 JA東京南新宿ビル1F
新宿駅南口徒歩4分。

食と農の魅力を発信する「情報発信拠点」。イベント、セミナー、あぐりキッチンの運営などを行うことも可能。

東京都補助金活用やトライアル特別料金などもあり。



入口は大通りに面しています



販売エリア



ステージエリア



飲食エリア(あぐりキッチン)

※写真はイメージです。

※情報は変更になることがあります。

お問い合わせ先：東京事務所 (担当)大嶋・土屋・青木 TEL：03-5220-5311 E-mail：tokyo@ocvb.or.jp

沖縄県内の自治体および観光協会のみなさま！
東京事務所をプロモーションで活用してみませんか

一般向けセミナー『おきなわ旅セミナー』 観光案内プロモーション『観光PRコーナー』

『おきなわ旅セミナー』

お客さまとコミュニケーションの場
としてご活用いただけます

対象：一般の方（定員8名）

時間：1 時間程度

内容：

- ①地域の基本情報（気候、アクセスなど）
- ②観光情報/おすすめ最新スポット
- ③モデルコース
- ④その他（雨や台風時の過ごし方、レンタカーなしでの観光など）

『観光PRコーナー』

みなさまの地域PRにご活用いただけます

期間：2週間～1ヶ月（目安）

内容：

- ①4Kテレビでの動画放映
- ②ポスターやパネル等展示
- ③PR内容をイメージした装飾
- ④BGM再生
- ⑤サンフリング
- ⑥アンケート実施
- ⑦SNS連動キャンペーンなど

詳細については、お気軽にお問い合わせください。

沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)東京事務所 大嶋、土屋、青木
〒100-0006 東京都千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館3階

TEL：03-5220-5311 URL：<https://www.ocvb.or.jp/organization/tokyo>



まずはOCVB東京事務所に ご相談ください！

沖縄について知りたい、ポスター・パンフレットがほしい、 装飾品のレンタルがしたい

- ・ 主要パンフレットやポスターの配布・沖縄関連書籍や雑誌の展示
- ・ マハエ・マハ朗（着ぐるみ）レンタル
- ・ イベントやフェアに使用する装飾品、かりやしウェア、紅型布などのレンタル
- ・ 一般消費者向けセミナーの実施、沖縄関連イベント出展、

X、Facebookでの情報発信等

X



Facebook



※賛助会員のみなさまにおかれましては、事務所内へのパンフレット設置ができます。

在京の沖縄企業やイベント事業者とつながりたい

沖縄県東京事務所やその他協会、事業者などをご紹介

- ・ 関東沖縄観光連絡協議会、沖縄県首都圏・物産連絡協議会
- ・ 関東沖縄経営者協会、東京沖縄県人会
- ・ 日本修学旅行協会、全国修学旅行研究協会、JNTO等など

新宿エイサーまつり、鶴見ウチナー祭、有楽祭など各種イベント主催者さまをご紹介します。

沖縄の教育旅行について知りたい

沖縄の教育旅行チームと連携し、有意義な沖縄修学旅行の実施を実現するための体験プログラム、施設・団体等の情報を発信しています。

沖縄へ修学旅行を検討する学校や実施が決まっている学校へのサポート、修学旅行相談会、

修学旅行セミナーも行っています。

沖縄へ訪れる生徒の皆様の学びや成長をサポートするため、

全力を尽くしてまいりますので、

何かお力になれることがございましたらお気軽にご連絡ください♪

おきなわ修学旅行ナビ

学習資料、体験プログラムなどが満載



MICEの受け入れ強化なら、東京事務所MICEチームにお任せ

東京事務所MICEチームは、沖縄県へのMICE(報奨旅行や学術会議など)の誘致を強力に進めるため、日々、首都圏を中心とした旅行社とコンタクトをとり、情報収集・発信を行っています。

地域の魅力のさらなる発信や新たなコンテンツの開発、団体受け入れ促進のお手伝いをいたします。お気軽にご連絡ください。

おきなわMICEナビ

サポートメニューや施設、ユニークメニュー、コンテンツ、サービスなどの検索可能



お気軽に
お問い合わせください

沖縄観光コンベンションビューロー(OCVB)東京事務所

URL: <https://www.ocvb.or.jp/organization/tokyo>

TEL: 03-5220-5311





ブセナ海中公園での夏のイベント開催のご案内

ブセナ海中公園では、ザ・ブセナテラスと共催で「タマンの稚魚放流イベント」を開催いたします。ブセナ海中公園の自然の豊かさを学び、感じることができる内容となっております。是非ご家族やご友人をお誘いの上、ご参加ください。

● 第14回タマンの稚魚放流イベント

ブセナ海中公園およびザ・ブセナテラスでは、毎年の海の日に合わせて、沖縄の美しいサンゴ礁の海と豊かな自然を守る活動として「タマンの稚魚放流イベント」を開催しております。タマン（和名 ハマフエフキ）はサンゴ礁の海に生息し、沖縄で広く親しまれている魚です。今年も海の日の前日にあたる7月20日に、ザ・ブセナテラス前のブセナビーチにてタマンの稚魚を放流するほか、海の生物の解説などを行います。

日 時	2025年7月20日（日）14：00～15：00
料 金	無料
場 所	ブセナビーチ
内 容	・タマンの稚魚放流やタマンに関する説明・紹介 ・ブセナ海中公園、ザ・ブセナテラスで実施するサンゴ植付の説明・紹介 ・海上保安庁による救命胴衣の正しい使用方法、AED実演と体験 ・マリンアクティビティ体験 ※イベントの内容は急遽変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
共 催	ザ・テラスホテルズ株式会社
問い合わせ先	ザ・ブセナテラス アクティビティカウンター（9：00～20：00） 0980-51-1357（直通）
備 考	ビーチを歩きやすい履物、帽子など日差し対策をお勧めします。



サンゴ植付に関する説明・紹介



タマンの稚魚放流の様子



お問い合わせ先：ブセナ海中公園事業所 TEL：0980-52-3379 E-mail：busena@ocvb.or.jp
 営業時間：夏期（4～10月）9：00～18：00（最終入館17：30） 冬期（11～3月）9：00～17：30（最終入館17：00）
 不定休 *海況により営業中止あり

「県内在住者限定割引」実施中！ 施設観覧料20%割引

沖縄県民の皆様に当施設をご利用頂き、沖縄の魅力を再発見して頂きたいと思っています。賛助会員皆様のご利用を心よりお待ちしております。※県内在住を証明できる免許証等の身分証明書を、チケット購入時にご提示ください。

旧海軍司令部壕は、第二次世界大戦の末期、海軍が小禄飛行場（現在の那覇空港）を守るために造った軍事拠点であり、那覇市内、空港からも近い平和学習の場です。海軍壕公園は、東シナ海、那覇市街、首里城が展望できる高台にあります。琉球王国時代には、「火番森（ヒバンムイ）」と呼ばれ、中国や薩摩等からの来航を首里城に伝えるために「のろし」を上げる通信拠点でした。現在は、市民の憩いの広場として、また恒久平和の祈りの場所として整備され、多くの市民に親しまれています。※現在、大型遊具は再整備工事のため利用できません。

●海軍壕への移動がますます便利に！！

海軍壕公園では、沖縄県・那覇市・豊見城市と協力してシェアサイクルを推進しています。ハローサイクルのシェアサイクルに続き、ちゅらチャリの導入も開始しました。専用の共用自転車を、県内のさまざまな場所に設置されたサイクルポートにて相互に利用（貸出・返却）ができるシェアサイクルサービス。海軍壕公園では、ハローサイクルが合計16台、ちゅらチャリが3台と、多くのポートを設置しています。海軍壕公園へ来る観光客の皆さまのほか、地域の住民の方など、幅広い方々にご利用いただいています。



シェアサイクルの利用者からは、「駅から自転車でこれられて便利だった」「天気もよく、気持ちよく移動できた」という声も寄せられており、今後ますます利用ニーズが高まると見込まれています。

●大型遊具広場、まもなく供用開始となる見込みです！！

当初、2025年4月頃を予定しておりました大型遊具広場の共用開始については現在、芝生の整備作業を進めているところです。整備の進捗状況にもよりますが、今年の8月オープンを目指して準備を進めております。詳細が決まり次第、改めてホームページ等でお知らせいたします。



●第55回旧海軍司令部壕慰霊祭を執り行いました



本慰霊祭は、旧海軍司令部壕にて亡くなられたすべての御霊に哀悼の意を捧げ、二度と悲惨な戦争を繰り返さないという誓いを新たにすため、毎年、海軍司令官・大田實中將が自決された6月13日にあわせて執り行っております。

本年は戦後80年という節目の年にあたることから、より一層の哀悼の意を表すとともに、平和への祈りを次世代へと継承していくことを目的に、「琉球黒檀」の記念植樹を行いました。

お問い合わせ先：旧海軍司令部壕事業所

営業時間：9：00～17：00（最終入館16：30）年中無休

TEL：098-850-4055 E-mail：kaigungo@ocvb.or.jp

SNSのフォローも
よろしくお願いします！



KAIGUNGO_OKINAWA

沖縄コンベンションセンター自主事業①夏休みこども自由研究

第15回「夢を探しに行こう！」
夏休みこども自由研究
in 沖縄コンベンションセンター2025

入場無料

開催日時
2025年8月9日(土)～8月10日(日)
10:00～18:00

会場
沖縄コンベンションセンター展示棟・会議棟A・会議棟B

番組放送
8月9日(土) 予定12:00～13:25 生放送予定

沖縄コンベンションセンター
Okinawa Convention Center

QAB 琉球朝日放送

QAB（琉球朝日放送）との共同事業として2008年からスタートし、今回で15回目を迎える「夏休みこども自由研究」は、これまでに延べ33万人の来場者を記録しており、沖縄県民に愛されるイベントになりました。夏休みという絶好の機会をとらえ、沖縄の貴重な生き物や自然を身近に感じ、素晴らしさに触れ、自らを取り巻く環境に対し、気づき/考え/行動することを目的に開催しています。

こどもの頃に体験した“感動”は、大人になっても残り続けるものです。沖縄の未来を担うこども達に“感動”と“自由研究の材料”をお届けします。

- ◆催事名称：夏休みこども自由研究 in 沖縄コンベンションセンター
- ◆主催：沖縄コンベンションセンター、琉球朝日放送(株)
- ◆開催日時：2025年8月9日(土)・10日(日) 10:00～18:00
- ◆会場：沖縄コンベンションセンター 展示棟・会議棟A・B
- ◆対象：小学生・中学生
- ◆集客延数：30,000人(目標)
- ◆イベントHP：<https://www.qab.co.jp/jiukeng/>

わたしたち「こども館長」と関係者が一丸となり今年もイベントを盛り上げます。夏休みの自由研究のテーマと一緒に探そう！



沖縄コンベンションセンター自主事業②金原亭杏寿 独演会

初の沖縄出身女性落語家「金原亭杏寿」による独演会を開催します。2017年に落語の世界に飛び込み、厳しい修行を経て2023年には二ツ目に昇進、俳優から落語家に転身した“艶かわいい”語り口は必聴です！

- ◆催事名称：金原亭杏寿 独演会
 - ◆主催：沖縄コンベンションセンター
 - ◆制作：株式会社N3クリエイト
 - ◆開催日時：2025年8月30日(土)14:00開演予定
 - ◆料金：3,000円
- ※ チケットは、沖縄コンベンションセンター及びローソンチケットでお買い求めいただけます。

スペシャルゲストとして「ハンジロウ」が出演、他にも多彩なゲストが登場するかも！？



【お問い合わせ先】

沖縄コンベンションセンター（OCC）受付時間 09:00～17:00

TEL：098-898-3000 FAX：098-898-2202

公式HP：<http://www.oki-conven.jp/> メール：info@oki-conven.jp



沖縄コンベンションセンター
Okinawa Convention Center

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1	経営者向け 令和7年度 専門家 派遣	経営に関する課題解決のため、専門家派遣を実施する。 【支援例】 ・ SNSやマーケティングなどの広報活動や財務面に関する相談 【対象要件】 下記に該当する沖縄県内の観光関連事業者 ・ 観光関連の事業者であること、また観光に関連した業務に携わっている事 ・ 沖縄県に事業所を有している事 ・ 専門家派遣により、支援の効果が期待できる状況であると判断されるもの ・ 経営向上を目指す意欲があり経営者が積極的に取り組むこと 【申請期間】 令和7年4月～令和7年12月末 ※予算上限に達し次第第ㄨ切 【派遣回数】 4回程度 【派遣料】 無料	観光業界	https://okinawa-hagunchu.jp/news/1881/	文化観光スポーツ部 観光振興課 Tel 098-866-2764
2	令和7年度MICE受 入体制強化等事業 専門アドバイザー 派遣	多様化したMICEのニーズに対応するため、専門アドバイザーを派遣し、MICE関連事業者が抱える課題解決をサポートする。 【課題例】 ・ 商品やサービスを主催者や旅行会社にPRする方法 ・ 既存コンテンツをMICE向けにするにはどうしたらよいか ・ MICE受入時の対応方法について 【対象期間】 令和7年4月～令和8年2月末 ※予算上限に達し次第第ㄨ切 【対象者】 沖縄県内の事業者 【派遣回数】 4回程度 【派遣料】 無料	全事業者	https://mice.okinawastory.jp/information/post-46275/	文化観光スポーツ部 MICE推進課 Tel 098-866-2077
3	沖縄県プロフェッ ショナル人材確保 支援補助金	新規事業の立ち上げ、販路開拓、生産性向上、経営管理など自社の経営課題解決に必要な人材のマッチング支援を行う。プロフェッショナル人材を雇用する場合や副業・兼業で活用する場合において、人材紹介手数料等の一部を補助する。 【対象期間】 令和7年4月23日～令和8年2月28日 【申請期間】 令和7年4月23日～令和8年2月14日 ※予算上限に達し次第第ㄨ切 【補助限度額】 50万円 【補助条件】 ・ 沖縄県内に事業所を有すること ・ プロ人材を県内の事業所において雇用し、又は副業・兼業人材として従事させること ・ 沖縄県プロフェッショナル人材戦略拠点（（公財）沖縄県産業振興公社内）に企業情報の受付がなされていること 等	全事業者	https://www.pref.okinawa.jp/shigoto/keizai/1009879/1009880/1010152.html	商工労働部 労働政策課 TEL 098-866-2366
4	令和7年度奨学金 返還支援事業	県内中小企業の人材確保・定着を支援するため、企業が従業員に対して行う奨学金返還支援に対し、企業が負担する経費の一部を補助する。 【対象企業】 ・ 沖縄県内に本社のある中小企業 ・ 従業員に対する奨学金返還支援制度を有していること ※その他条件についてはHP参照 【対象期間】 令和7年4月～令和8年3月 【申請期間】 令和7年4月～令和8年2月28日 (申請日の属する月以降に行った給付が補助対象)	全事業者 ※沖縄県内に本社のある中小企業	https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/keizai/1009879/1010143/1010156.html	

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
5	令和7年度 外国人材受入支援 事業	外国人材を受け入れたい企業を対象に、①相談窓口の設置、 ②セミナー、③マッチングイベントを実施する。 【①相談窓口】 外国人雇用に関する悩み、企業の課題整理、解決策のアドバイス、また、必要に応じて行政書士等の専門家を派遣し、対面相談による複数回の伴走支援、企業の魅力発信を目的としたインターンシッププログラムの作成支援等を実施。 【②セミナーの開催】 在留資格の制度概要、外国人材採用のポイントや流れ等について、企業、外国人留学生、県内の外国人労働者向けにセミナーを実施。 【③マッチングイベント】 県内の大学・専門学校・日本語学校等の留学生が県内企業とマッチングできるよう、合同企業説明会（マッチングイベント）を開催。	全事業者	https://www.yuiyui-gaikokujinzai.com/	
6	令和7年度 沖縄県所得向上応援企業支援事業	企業の稼ぐ力の向上を図るとともに、稼いだ企業所得を従業員に適切に分配し、給与向上や正規雇用化に取り組む企業を認証する制度。 【対象条件】 沖縄県内での事業実績が1年以上ある法人又は個人事業者 【認証基準】 ①給与支給総額の伸び率 ②給与平均額 ③時給増加額 ④財務情報の開示 ⑤正規雇用、男女雇用比率の開示 【インセンティブ】 ①認証企業の広報PR（うまんちゅ広場やHP、認証式等） ②奨学金返還支援事業の補助額拡充 ③補助事業採択審査及び業務委託企画選定審査における加点 ④公庫金利優遇 ⑤認証企業が集まる交流会への参加 等 【申請期間】 通年 【認証実績】 124社	全事業者	https://www.shotokukojo.okinawa/	商工労働部 雇用政策課 Tel. 098-866-2324
7	令和7年度 UIターン 就職・転職活動 交通費支援事業 （ちゅらっとター ン交通費補助金）	県外在住者の県内就職を促進するため、県内での就職・転職活動に係る交通費の一部を補助する。 ※対象は個人だが、企業から求職者への案内は可 【対 象 者】 45歳未満の県外在住者 【対象活動】 ①県主催合同企業説明会 ②インターンシップ ③採用面接 ④就職のための移転 【対象経費】 1.交通費 2.宿泊費 【補助額】 対象経費×1/2 （上限5万円/回、年度内3回まで申請可） 【申請方法】 沖縄県電子申請サービスにて申請 【申請期間】 活動の翌月10日までに申請 （令和8年3月のみ、3月31日までに申請） ※UIターン就職相談マッチングサイト「りっか沖縄」への登録必須	公務員を 除くすべ ての業種	https://www.pref.okinawa.lg.jp/shigoto/koyorodo/1012003/1034380.html	

8	令和7年度 小規模事業者等デジ タル化支援事業	県内中小企業の労働生産性の向上のため、業務のデジ タル化を促進する取組を支援する。 【対象経費】 ①ITツールの導入に要する経費 ② ITツールの導入・活用の支援を受けるための経費 ③その他の経費：セルフチェックインシステム等の一部 機器など ※専門家によるITツール選定・活用サポート（無料）も ご利用いただけます。 ※応募に当たり、IT利活用アンケートに回答ください。 【補助率と補助上限額】 1.従業員数20人以下 補助率4分の3 最大50万円 2. 従業員数21人以上 補助率3分の2 最大100万円 【補助対象期間】 交付決定の日～令和8年1月30日まで 【公募期間】※二次募集を開始いたしました。 令和7年7月1日～令和7年8月29日17:00まで ※予算に達し次第締め切り	全事業者	https://isc- okinawa.org/pr oject-005/	商工労働部 中小企業支援課 Tel 866-2343

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1	省エネルギー投資促 進・需要構造転換支 援事業費補助金 省エネルギー投資促進 支援事業費補助金	省エネルギーの推進を目的に、国内で事業を営む法人と個人事 業主の省エネルギー対策を支援する。 【概要】 先進的な省エネ設備や、工場・事業場に合わせた特注品、汎用 的な省エネ設備、電化や脱炭素目的の燃転を伴う設備等の更 新費用の一部を支援する。また、さまざまな業種で横断的に使わ れる汎用的な15設備の更新に対応する補助金。 【補助率】最大2/3 【限度額】最大15億円（単年度事業） 【説明会】令和7年7月31日（木）13:00～14:00 沖縄産業支援センター大会議室303 申込不要、参加無料	全事業者	https://syouenehoj yokin.sii.or.jp	説明会事務局 Tel 03-3266-5781

	事業名	事業の内容	対象業界	公式HP	担当部署
1	在籍型出向マッチン グ 支援	産業雇用安定センター（ジョブ産雇）は1987年（昭和 62年）に国および経済・産業団体の協力によって設立され た公益財団法人。主な事業として、人材を送り出す企業 と人材を受け入れる企業との間に立って、情報提供・相 談等を行い、在籍型出向の成立に結びつける「人材の橋 渡し」の業務を無料で実施。 【対象条件】 ①雇用を維持するための在籍型出向 ②人材育成や企業間交流を目的とした出向 ③人材を確保したい企業からの求人受付 ④雇用調整により離職する従業員の再就職支援 【費用】 無料	雇用保険 に加入し ている事 業所	https://www.sa nyokoyo.or.jp/	公益財団法人 産業雇用安定セン ター（ジョブ産 雇）沖縄事務所 TEL098-860- 0750

賛助会員様（公開可会員様総数：594）（順不同・敬称略）2025年7月7日現在

日頃から沖縄の観光振興に格別なるご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

◇市町村(会員様数:40)		一般社団法人いげな島観光協会	◇運輸・交通(会員様数:26)	株式会社嘉翔ツーリズム
粟国村		一般社団法人八重山ビジネスマンビューロー	株式会社ソラシドエア	ヒルトン・グランド・パケーションズ
伊江村		一般社団法人北中城村観光協会	全日本空輸株式会社 沖縄支店	オリオンツアー
石垣市		一般社団法人宜野湾市観光振興協会	琉球エア・コミュニケーションズ株式会社	株式会社SEEC
伊是名村		一般社団法人粟国村観光協会	エクセル航空株式会社	WAmazing株式会社
糸満市		一般社団法人伊江島観光協会	琉球海運株式会社	オンライントラベル株式会社
伊平屋村		一般社団法人中城村観光協会	沖縄バス株式会社	株式会社施工房沖縄
浦添市		一般社団法人多良間村ふしやぬふ観光協会	中部観光バス株式会社	株式会社SeaSky
うるま市		一般社団法人大宜味村観光協会	株式会社北部観光バス	やんばるツーリスト
沖縄市		嘉手納町観光協会	株式会社小禄運輸 観光バス事業部おろくバ	Japan Travel Arrangments(株式会社日豊)
恩納村		一般社団法人伊平屋島観光協会	有限会社カリー観光	WebBeds FZ LLC
嘉手納町			株式会社沖ハイヤー	株式会社B2N OKINAWA
北大東村			有限会社ウエストマリン	
北中城村		◇各種団体(会員様数:38)	沖縄都市モノレール株式会社	
宜野座村		沖縄県商工会連合会	東陽バス株式会社	
宜野湾市		那覇商工会議所	有限会社美ら島 美ら島観光バス	
金武町		沖縄県飲食業生活衛生同業組合	沖縄交通事業協同組合	
国頭村		宜野湾市商工会	三和交通株式会社	
久米島町		一般社団法人沖縄県造園建設業協会	伊江島観光バス株式会社	
座間味村		JA沖縄中央会	スカイマーク株式会社	
竹富町		沖縄県舞台運営事業協同組合	株式会社琉球バス交通	
北谷町		一般財団法人沖縄美ら島財団	日本航空株式会社 沖縄支店	
渡嘉敷村		公益社団法人日本青年会議所沖縄地区協議会	日本トランスオーシャン航空株式会社	◇レンタカー・レンタルバイク(会員様数:18)
中城村		西日本高速道路株式会社・九州支社・沖縄高速	マリックスライン株式会社	オリックス自動車株式会社
今帰仁村		道路事務所	沖縄NXエアカーゴサービス株式会社	有限会社なはレンタカー
那覇市		一般社団法人沖縄県レンタカー協会	東京バス株式会社	株式会社フジレンタカー
西原町		一般社団法人全国個人タクシー協会 沖縄支部	マリン観光開発	株式会社エービーシーサービス ABCレンタカー
南大東村		O T S パートナースネットワーク		イン・リンク株式会社
与那原町		J T B レキオス会		有限会社ワイリー
読谷村		日本旅行沖縄赤い風船会		沖縄輪業株式会社
八重瀬町		阪急交通社国内旅行推進協力会 沖縄支部	◇旅行(会員様数:50)	有限会社サキハマ
豊見城市		沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合	株式会社エイチ・アイ・エス沖縄	株式会社日産レンタリース沖縄
名護市		KNT-CT パートナース会沖縄連合会	有限会社沖縄スカイ観光サービス	スカイレンタリース株式会社
南城市		J T B 協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会	沖縄ツーリスト株式会社	ニッポンレンタカー琉球株式会社
本部町		農協観光協定旅館ホテル連盟・協力みのり会	クラブツーリズム株式会社	有限会社TM.Planning
多良間村		沖縄県支部	株式会社近畿日本ツーリスト	株式会社R&A (沖縄プレミアムレンタカー)
東村		一般社団法人沖縄県サッカー協会	株式会社国際旅行社	H V レンタルズ株式会社
渡名喜村		一般社団法人沖縄県ホテル協会	株式会社進吾 (シーノ) JINOTOUR	株式会社トヨタレンタリース沖縄
与那国町		沖縄県酒造協同組合	株式会社進吾 (シーノ) JINOTOUR	株式会社セレブ セレブレンタカー
南風原町		公益財団法人国立劇場おきなわ運営財団	株式会社J A L J T A セールス	ヒートスポーツレンタカー
大宜味村		一般社団法人沖縄県ハイヤー・タクシー協会	株式会社ジェイトリップ	イーチャリティ那覇国際通り本店/
		一般社団法人日本旅行業協会 沖縄支部	株式会社ジャパンホリデートラベル	Discovery Bicycle Tours Okinawa
		名鉄観光協定旅館ホテル連盟 沖縄支部会	株式会社ジャンボアーズ	
		一般社団法人美ら島観光施設協会	株式会社日本旅行沖縄	
		一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会	株式会社阪急交通社	
		一般社団法人全国旅行業協会 沖縄県支部	株式会社ホワイ・ベアファミリー	◇金融・流通・建設・配送(会員様数:14)
		一般財団法人沖縄マリンレジャーセイフティー	楽天株式会社	有限会社島運送
		一般財団法人沖縄 I T イノベーション戦略センター	平田観光	有限会社小川保険事務所
		沖縄県酒造組合	株式会社リウボウ旅行サービス	株式会社おきぎんジェーシービー
		一般社団法人沖縄県バス協会	日新航空サービス株式会社	株式会社沖縄海邦銀行
		日本旅行協定旅館ホテル連盟 沖縄支部連合会	株式会社中央ツーリスト	株式会社琉球銀行
		一般社団法人沖縄県経営者協会	T-LIFEホールディングス株式会社	株式会社南海エクスプレス 沖縄営業所
		一般社団法人地方創生パートナーズネットワーク	株式会社メリットトレーディング	沖縄振興開発金融公庫
		一般社団法人おもてなしICT協議会	沖縄JTB株式会社	琉球通運株式会社
			株式会社スカイツアーズ	株式会社大林組 沖縄営業所
			株式会社東亜旅行社	損害保険ジャパン株式会社 沖縄支店
			株式会社万栄商事	株式会社國場組
		◇マスコミ(会員様数:8)	株式会社たびのレシビ 沖縄支店	株式会社沖縄銀行
		琉球朝日放送株式会社	株式会社EGL OKINAWA	株式会社ビートルレーディング
		琉球放送株式会社	株式会社富士ツーリスト	株式会社スベース
		株式会社ラジオ沖縄	株式会社結トラベル	
		株式会社沖縄タイムス社	バイオニア合同会社	
		株式会社琉球新報社	ラド観光株式会社 沖縄営業所	
		有限会社沖縄観光速報社	株式会社セルリアンブロー	
		沖縄テレビ放送株式会社	株式会社ジャルバック	
		株式会社RBCビジョン	東武トップツアーズ株式会社 沖縄支店	
			株式会社JSC	
			株式会社HANATOUR JAPAN	
			株式会社信恒商事	
			Ever Green Travel株式会社	

◆観光施設・飲食・土産品(会員様数:67)	◆宿泊施設(会員様数:114)	株式会社前田産業ホテルズ ホテルライジングサン宮古島 東横イン那覇旭橋駅前(株式会社東横イン) ホテルルートイン那覇泊港 ハレクラニ沖縄 ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄 ノホテル沖縄那覇 ホテルコレクティブ JR九州ホテル ブラッサム那覇 東急ステイ沖縄那覇 株式会社邦企企画開発 ホテル星立西表島 (株式会社H E Aトラストグループ) スマイルホテル那覇シティリゾート 東横イン那覇おもろまち駅前 株式会社東横イン那覇新都心おもろまち リゾート琉球株式会社	株式会社旭堂 有限会社福琉印刷 沖縄高速印刷株式会社 有限会社中部電算フォーム 株式会社アドップ 株式会社ワンダーリ्यूキュー 株式会社イー・ステート・オンライン 有限会社ウエスト沖縄 IJU株式会社 有限会社太陽印刷 株式会社エンジニアOKINAWA 株式会社エアポートTVネットワークジャパン 株式会社ケイツーブランニング
株式会社アムズシーヴィエス 有限会社うえち ステーキハウス88グループ 株式会社沖縄テ クノクリエイト 株式会社グレートイースタン 琉球料理と琉球舞踊 四つ竹 株式会社幸 株式会社ジェイシーシー 有限会社ちぬまんフーズ フォームストブルーシール株式会社 レストショップ 琉球の館 ナゴバイナッブルパーク (株式会社名護バイン園) 株式会社南都 株式会社マレア・クリエイト (宜野湾マリ ン支援センター) 中村家住宅 (国指定重要文化財中村家住宅) 体験王国&ホテル むら咲むら (株式会社読 谷ククルリゾート沖縄) 沖縄フルーツランド株式会社 ネオパークオキナワ (名護自然動植物公園 株式会社) 株式会社森のガラス館 株式会社優美堂 沖縄アウトレットモールあしびなー (大和ハ ウスリアルティマネジメント株式会社) 豊崎ライフスタイルセンター TOMITONテナ ント会 (株式会社ザイマックス九州) 沖縄ディーエフエス株式会社 ANA FESTA株式会社 沖縄店 株式会社タイラ 株式会社琉民 株式会社沖縄県物産公社 株式会社御菓子御殿 株式会社沖縄黒糖 ホールアース自然学校沖縄校 がじゅまる自然 学校 株式会社ナンボ- 東南植物楽園 公益財団法人沖縄協会 (沖縄平和祈念堂) イオンモール沖縄ライカム 味と踊りの竜宮城うらしま 有限会社キャプテンスグループ 株式会社フードサービスもとぶ 有限会社料亭那覇 琉球ガラス村 沖縄県観光事業協同組合 恩納ガラス工房 (株式会社恩納ガラス工芸 育成センター) 恩納海浜公園ナビービーチ ピオスの丘 有限会社首里琉染 株式会社琉球民芸センター 道の駅許田 (やんばる物産株式会社) 株式会社おきなわ屋 株式会社U-MORE (島しゃぶしゃぶNAKAMA) 株式会社 徳慶 琉球村 (多幸山株式会社) 株式会社エーデルワイス沖縄 東村ふるさと振興株式会社 株式会社ashibi enterprise 株式会社沖縄物産企業連合 NPO法人自然体験学校 株式会社がんじゅう 城紅型染工房 DMMかりゆし水族館 イーアス沖縄豊崎 (大和ハウスリアルティマ ネジメント株式会社) 釣って見つけるぼうけんの国 万座毛株式会社 バナナバラダイス 那覇空港店 株式会社 日本バイオテック 南城美術館 株式会社ジャパンエンターテイメント 古宇利島の駅ソラハシ 沖縄南風堂株式会社 有限会社川平マリンサービス CAVE OKINAWA	ロウジールホテル&スパタワー那覇 バシフィックホテル沖縄 沖縄ハーバービューホテル 株式会社かりゆし ホテルJALシティ那覇 南西観光ホテル リーガロイヤルグラン沖縄 リッチモンドホテル那覇久茂地 メルキュールホテル沖縄那覇 (エイ・エ イ・ピー・シー・ジャパン株式会社) 琉球サンロイヤルホテル株式会社 東横INN那覇国際通り美栄橋駅 タイワロイネットホテル那覇国際通り 株式会社西鉄ホテルズ COMMUNITY & SPA 那覇セントラルホテル バームロイヤルNAHA国際通り タイワロイネットホテル沖縄県庁前 株式会社ホテルグランビュー ホテルオーシャン ホテルパークスタジアム那覇 ホテル沖縄w i t hサンリオキャラクターズ 沖縄GRGホテルズ株式会社 一般財団法人沖縄県青年会館 サザンビーチホテル&リゾート沖縄 ユインチホテル南城 ソルヴィータホテル那覇 ダブルツリーbyヒルトン那覇 ラグナガーデンホテル ベッセルホテルカンパーナ沖縄 株式会社KPG HOTEL & RESORT 株式会社E M 研究機構 Royal Hotel 沖縄残波岬 ホテル日航アリビラ リザンシーパークホテル谷茶ベイ A N A インターコンチネンタル 万座ビーチ リゾート ルネッサンスリゾートオキナワ ムーンホテルズアンドリゾート株式会社 オリエンタルホテル 沖縄リゾート&スパ シェラトン沖縄サンマリーナリゾート カヌチャリゾート ザ・テラスホテルズ ザ・リッツ・カールトン沖縄 ホテルリゾネックス名護 ホテルゆがみいんおきなわ ホテルマハйна ウェルネスリゾートオキナワ ロイヤルビューホテル美ら海 リゾートホテル・ペレ・パライソ YYY CLUB IE RESORT オクマプライベートビーチ&リゾート 株式会社宮古島東急ホテル&リゾート A N A インターコンチネンタル石垣リゾート クラブメッド 石垣島 星のや竹富島 アートホテル石垣島 南の美ら花ホテルミヤヒラ ホテルグランビュー石垣新川 石垣シーサイドホテル はいむるぶし ロイヤルホテル 株式会社ロイヤルマリンパレス ヒルトン沖縄北谷リゾート 那覇東急R E I ホテル スマイルホテル沖縄那覇 沖縄ホテル ウィークリーハーバービューマンション本館 ザ・ビーチタワー沖縄 株式会社守礼 ホテルみゆきビーチ 本部グリーンパークホテル・ゴルフ場 石垣島ビーチホテルサンシャイン ネイチャーみらい館 ホテルモントレ沖縄スパ&リゾート ホテルロイヤルオリオン ハイアットリージェンシー那覇沖縄 HOTEL AZAT ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城 ホテルグレイスリー那覇 ワンスイートホテル&リゾート古宇利島 海の旅亭おきなわ名嘉真荘	沖縄UDS株式会社 星のや沖縄 ヒルトン沖縄瀬底リゾート アンサ沖縄リゾート ベストウェスタン レクー沖縄北谷スパ&リゾート ブセナリゾート株式会社 有限会社とかしくマリンビレッジ ヒューイットリゾート那覇 株式会社ピース企画 株式会社南西楽園リゾート OMO5沖縄那覇by星野リゾート 沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん ホテル・アンドルームス那覇ポート 琉球ホテル&リゾート 名城ビーチ HIYORIオーシャンリゾート沖縄 ヒルトン沖縄宮古島リゾート ユナイテッドリゾート リゾート小浜島 PGMホテルリゾート沖縄 ◆印刷・広告(会員様数:53) 有限会社アートプリント 有限会社アイディー・ブランド 株式会社アカネクリエーション あけほの印刷株式会社 株式会社アドスタップ博報堂 株式会社うるま印刷 沖縄インデックス 沖縄広告株式会社 協同組合沖縄産業計画 株式会社近代美術 光文堂コミュニケーションズ株式会社 有限会社サン印刷 株式会社サン・エージェンシー 株式会社尚生堂 株式会社社域野印刷所 沖縄営業所 新星出版株式会社 株式会社スカイ企画 株式会社社宣伝 第一印刷株式会社 株式会社電通沖縄 株式会社東洋企画印刷 株式会社トモエ 株式会社明治アドエージェンシー 株式会社BBDO J WEST 沖縄支店 株式会社ヒラヤマ 株式会社プロダクツ・プランニング 丸正印刷株式会社 株式会社ブレン沖縄 株式会社琉球新報開発 株式会社ワイド 株式会社琉球若草 沖縄企業株式会社 株式会社リマープロ 株式会社インディボンドネットワークス 株式会社ディリー・インフォメーション 株式会社国際印刷 株式会社真宣組 株式会社ファンファーレ・ジャパン 有限会社べんぎん 株式会社池宮商会	◆情報通信・IT(会員様数:18) 株式会社オーシーシー 株式会社沖縄映像センター Gネットワーク株式会社 N T T 西日本 沖縄支店 株式会社オキット 株式会社ブレイン 株式会社ワイズブリッジ NO MARK Inc. テラビット 沖縄Hibi (ハイビ) 富士通Japan株式会社 沖縄支社 キッセイコムテック株式会社 株式会社タップTHL 沖縄事務所 ガリレオスコープ株式会社 株式会社タイミー SOCIALPORT株式会社 旅色 Nutmeg Labs Japan株式会社 <

◇卸・小売・販売(会員様数:28)	◇人材派遣・翻訳・通訳(会員様数:8)	株式会社ビジネスランド
オリオンビール株式会社	株式会社リクルートライフスタイル沖縄	琉球警備保障株式会社
くうすの杜 忠孝蔵	株式会社ブレンディー	株式会社りゅうせき
まさひろ酒造株式会社	株式会社沖縄リレーションシップ	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支社
株式会社サンエー	株式会社チャイナゲートウェイ	株式会社沖縄ダイケン
株式会社ブラザハウス	株式会社マイナビ 沖縄支社	有限会社沖縄花火
株式会社奥原商事	株式会社沖縄コンクレ	株式会社住太郎ホーム
パイブニット株式会社	株式会社サポートスタッフ沖縄	株式会社沖縄第一興商
沖縄食糧株式会社	株式会社グッドマンサービス	株式会社ネオックスワン
株式会社フジタクリエーション		美浜リアルエステート株式会社
株式会社チェリオ沖縄		リゾートベビーシッターサービス ワールドキッズ
株式会社JTB商事 沖縄支店		沖縄の風合同会社
サントリーフーズ沖縄株式会社		吉本興業株式会社
株式会社サッポロドラッグストアー	◇学術・研究・コンサル(会員様数:7)	(よしもとエンタテイメント沖縄)
株式会社ホクガン	株式会社おきぎん経済研究所	レンタル琉装veni
株式会社ジュネ	株式会社DUO	NPO法人那覇市街角ガイド
福山商事株式会社	株式会社エス・ピー・ネットワーク沖縄営業所	日琉リネンサプライ株式会社
有限会社比嘉酒造	株式会社りゅうぎん総合研究所	コーユーレンティア株式会社 沖縄営業所
瑞泉酒造株式会社	公益財団法人日本交通公社(JTBF)	株式会社IGLOOO
株式会社ジムキ文明堂	オフィスKIBOU株式会社	SYLジャパン株式会社
株式会社久米島の久米仙	ノイズ・パリュエ社	株式会社ゆがふホールディングス
沖縄コカ・コーラボトリング株式会社		沖縄体験ニライカナイ
ゴジマ×ビックカメラ那覇店		沖縄アリーナ株式会社
株式会社エス・ディ商事		株式会社イノアック琉球
(株)サガミトレーディングオキナワ		株式会社東洋設備
ecowana		有限会社朝日興業企画
シヤチハタ株式会社		株式会社INFORICH
株式会社トーホー沖縄	◇企業・その他(会員様数:42)	株式会社ジョイント沖縄
株式会社ファッションキャンディ	あいあいケータリング沖縄(株)アメニティ)	株式会社オーパス
	株式会社アイレント	New Quest株式会社
	IMAGE 株式会社アルファースリー	那覇NICE救急クリニック
	沖縄ガス株式会社	
	沖縄セルラー電話株式会社	
	富士フイルムBI沖縄株式会社	
	沖縄総合警備保障株式会社	
	沖縄緑久寝具株式会社	
	株式会社DMC沖縄	
	株式会社桃原農園	
	那覇空港ビルディング株式会社	
	株式会社日進商会(MAJUN OKINAWA)	

OCVB 贊助會員募集中！

OCVBは、「沖縄観光のプロフェッショナルとして県経済発展の推進役を担い、観光を通じた県民の幸せづくりに貢献する」ことを基本理念としています。

●会員サービス

迅速な情報提供

- ①OCVBからの迅速な情報発信、相互情報発信を目的とした「賛助会員交流掲示板」への参加
②月1回発刊「OCVB News」早期配信

PRする場のご提供

- ①OCVBサイト（当サイト）の「賛助会員情報」内における企業情報掲載
②OCVB交流サロンならびに東京事務所パンフレットラックの利用（無料）

各種イベントのご案内

- ①OCVB事業説明会・交流会
- ②OCVB新春の集い
- ③各種講演会、セミナーの開催

●年会費

基本会費：1口 50,000円

お問い合わせ先：OCVB 賛助会員事務局

TEL : 098-859-6124 詳しくは、<http://www.ocvb.or.jp/organization/member>



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー Okinawa Convention & Visitors Bureau

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1 沖縄産業支援センター2F 発行：総務企画部 総務企画課

E-mail : ocvb.news@ocvb.or.jp

